

●クロス集計設問

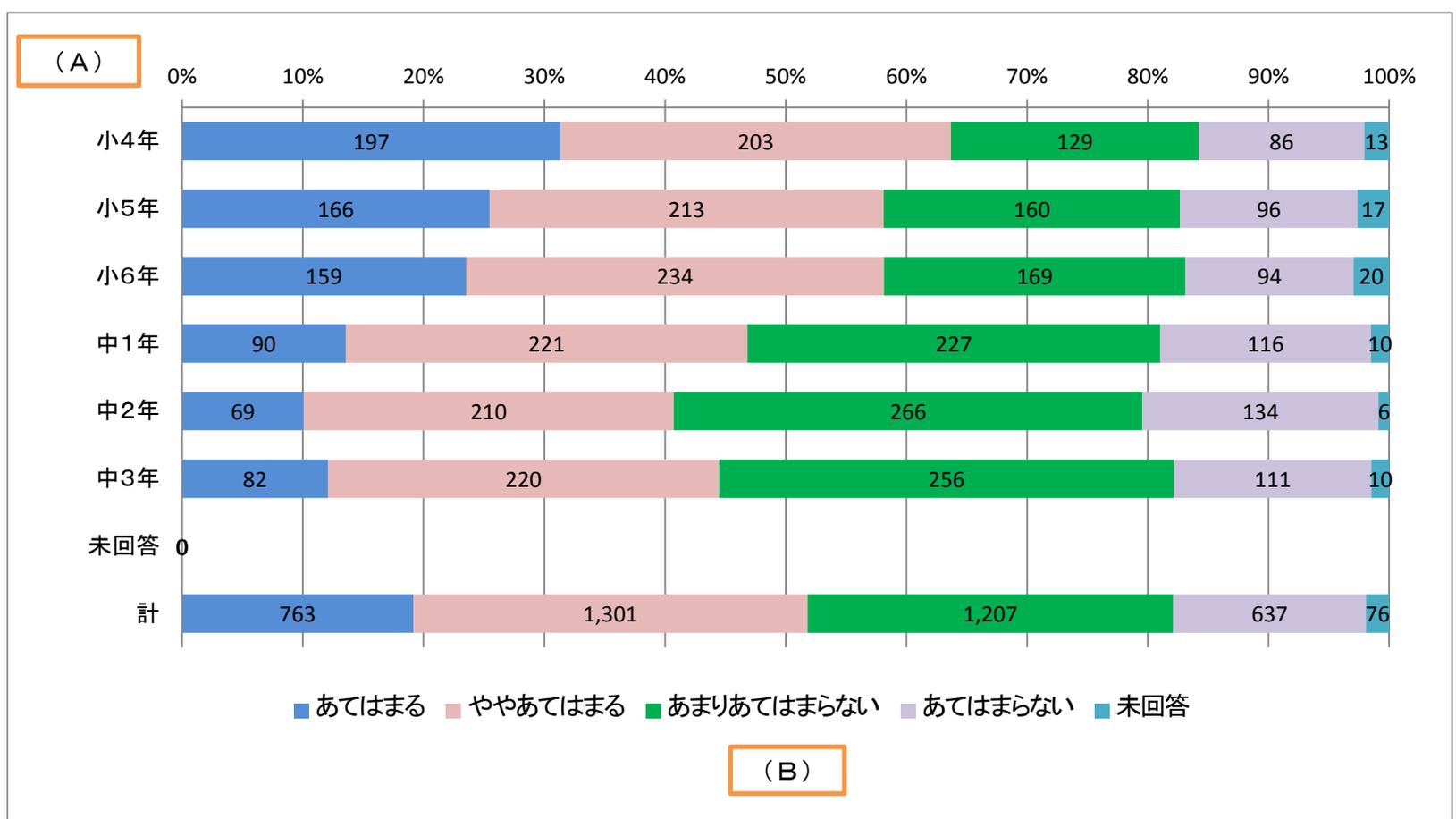
児童・生徒

(A) 学年

(B) 自分のことが好きだ

【全体】

区分		(B) 自分のことが好きだ						割合
		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	未回答	計	
(A) 学年	小4年	197	203	129	86	13	628	15.8%
	小5年	166	213	160	96	17	652	16.4%
	小6年	159	234	169	94	20	676	17.0%
	中1年	90	221	227	116	10	664	16.7%
	中2年	69	210	266	134	6	685	17.2%
	中3年	82	220	256	111	10	679	17.0%
	未回答	0	0	0	0	0	0	0.0%
	計	763	1,301	1,207	637	76	3,984	100.0%
	割合	19.2%	32.7%	30.3%	16.0%	1.9%	100.0%	



■自分のことが好きだと回答する割合は、学年が上がるごとに低くなる傾向にある。

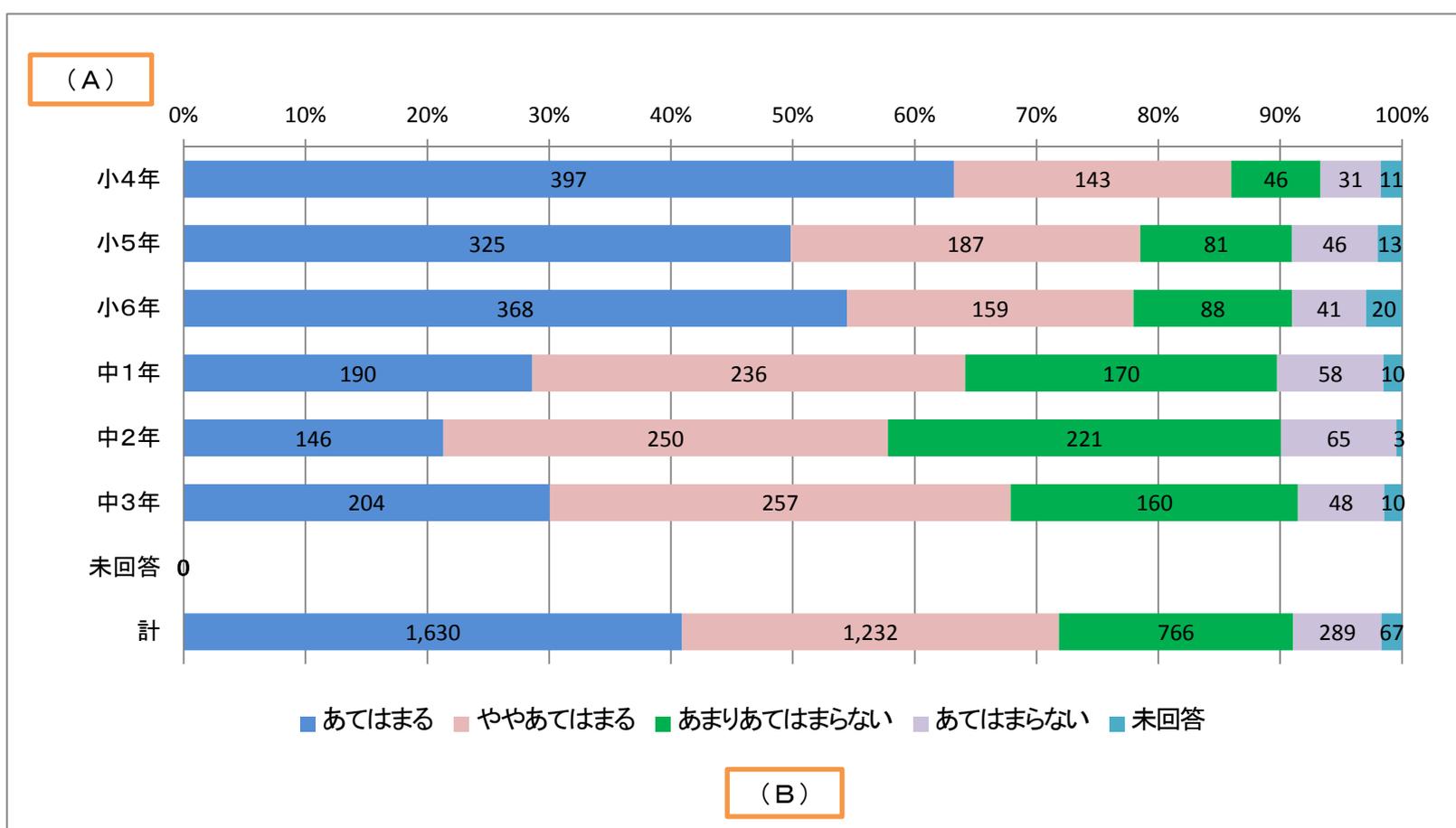
●クロス集計設問

(A) 学年

(B) 自分の将来が楽しみだ

【全体】

区分		(B) 自分の将来が楽しみだ						計	割合
		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	未回答			
(A) 学年	小4年	397	143	46	31	11	628	15.8%	
	小5年	325	187	81	46	13	652	16.4%	
	小6年	368	159	88	41	20	676	17.0%	
	中1年	190	236	170	58	10	664	16.7%	
	中2年	146	250	221	65	3	685	17.2%	
	中3年	204	257	160	48	10	679	17.0%	
	未回答	0	0	0	0	0	0	0.0%	
	計	1,630	1,232	766	289	67	3,984	100.0%	
	割合	40.9%	30.9%	19.2%	7.3%	1.7%	100.0%		



■自分の将来が楽しみだと回答する割合は、小学生では半数を超えるが、中学生になると3割程度に減少する。中学校2年生が最も低い。

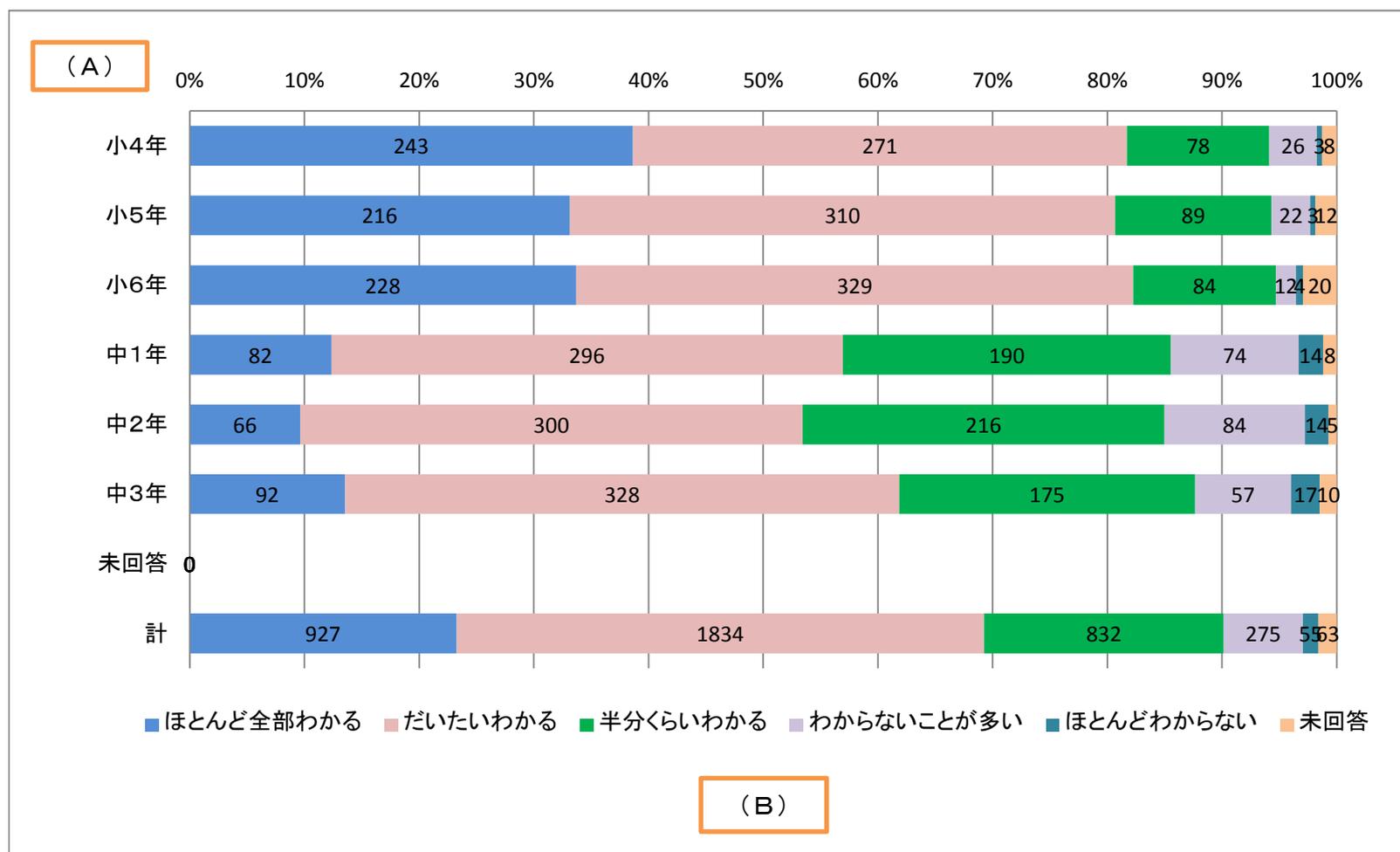
●クロス集計設問

(A) 学年

(B) 学校の勉強がどのくらいわかるか

【全体】

区分		(B) 学校の勉強がどのくらいわかるか						計	割合
		ほとんど全部わかる	だいたいわかる	半分くらいわかる	わからないことが多い	ほとんどわからない	未回答		
(A) 学年	小4年	243	271	78	26	3	8	629	15.8%
	小5年	216	310	89	22	3	12	652	16.4%
	小6年	228	329	84	12	4	20	677	17.0%
	中1年	82	296	190	74	14	8	664	16.7%
	中2年	66	300	216	84	14	5	685	17.2%
	中3年	92	328	175	57	17	10	679	17.0%
	未回答	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	計	927	1834	832	275	55	63	3986	100.0%
	割合	23.3%	46.0%	20.9%	6.9%	1.4%	1.6%	100.0%	



■中学生になると、学校の勉強の理解度に、より差がつくようになる。

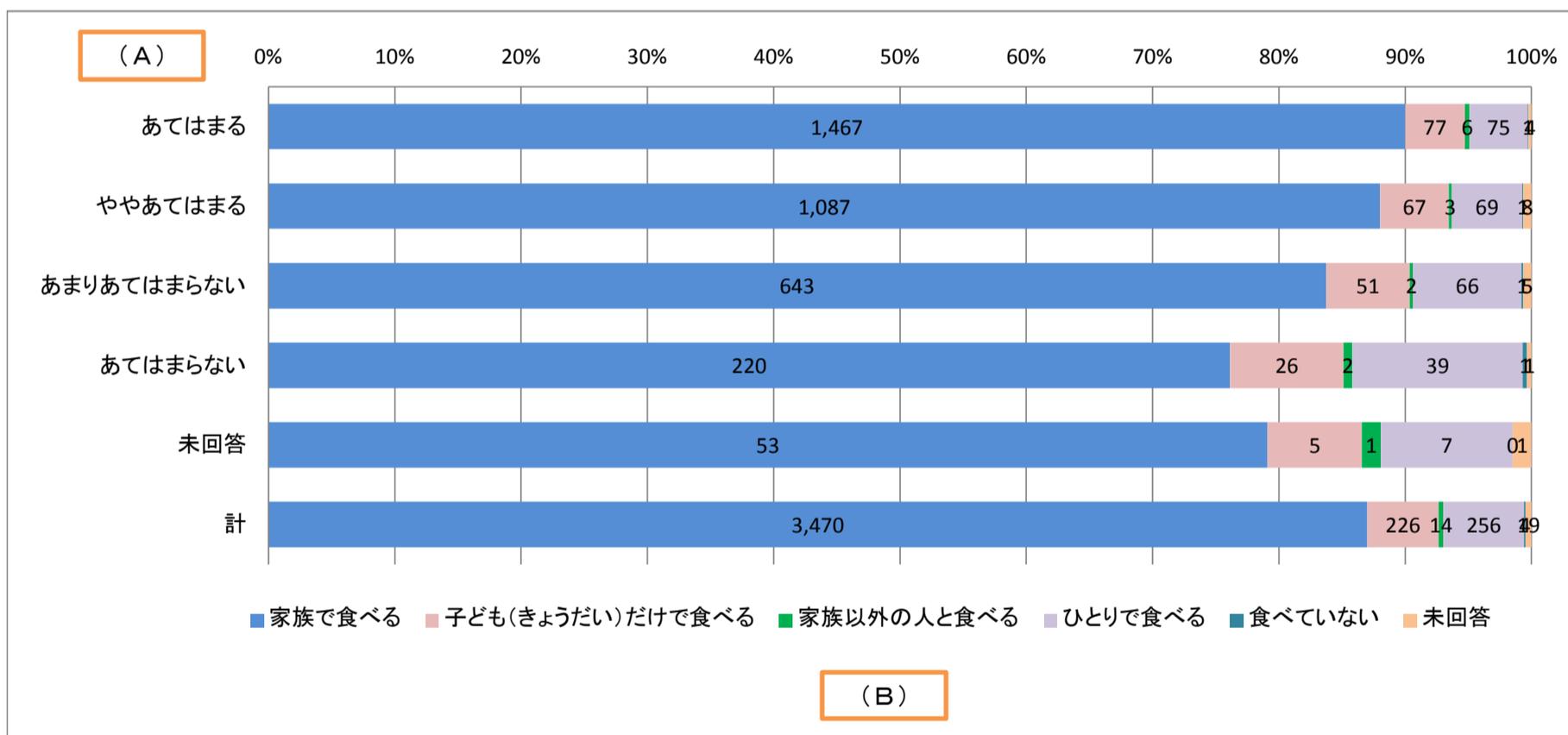
●クロス集計設問

(A) 自分の将来が楽しみだ

(B) 誰と一緒に夕食を食べることが多いか

【全体】

区分		(B) 誰と一緒に夕食を食べることが多いか						計	割合
		家族で食べる	子ども(きょうだい)だけで食べる	家族以外の人と食べる	ひとりで食べる	食べていない	未回答		
(A) 自分の将来が楽しみだ	あてはまる	1,467	77	6	75	1	4	1,630	40.9%
	ややあてはまる	1,087	67	3	69	1	8	1,235	31.0%
	あまりあてはまらない	643	51	2	66	1	5	768	19.3%
	あてはまらない	220	26	2	39	1	1	289	7.2%
	未回答	53	5	1	7	0	1	67	1.7%
	計	3,470	226	14	256	4	19	3,989	100.0%
	割合	87.0%	5.7%	0.4%	6.4%	0.1%	0.5%	100.0%	



■家族で食事をとることが少ない子は、将来が楽しみではないと感じる傾向にある。

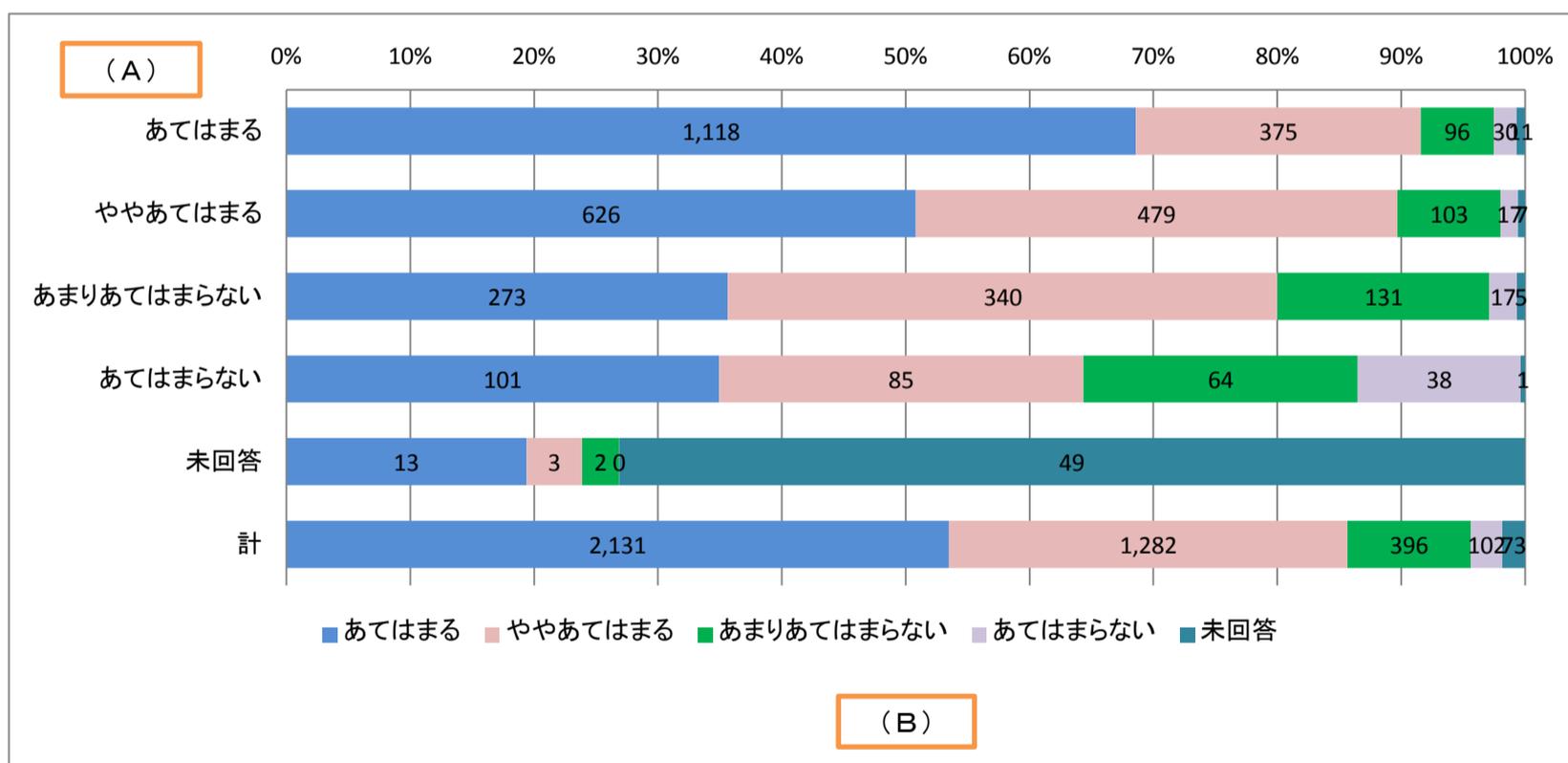
●クロス集計設問

(A) 自分の将来が楽しみだ

(B) 家族は、いろいろなことを話してくれる、話を聞いてくれる

【全体】

区分		(B) 家族は、いろいろなことを話してくれる、話を聞いてくれる						計	割合
		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	未回答			
(A) 自分の将来が楽しみだ	あてはまる	1,118	375	96	30	11	1,630	40.9%	
	ややあてはまる	626	479	103	17	7	1,232	30.9%	
	あまりあてはまらない	273	340	131	17	5	766	19.2%	
	あてはまらない	101	85	64	38	1	289	7.3%	
	未回答	13	3	2	0	49	67	1.7%	
	計	2,131	1,282	396	102	73	3,984	100.0%	
	割合	53.5%	32.2%	9.9%	2.6%	1.8%	100.0%		



■ 家族と話す機会が少ない子ほど、将来が楽しみではないと感じる傾向にある。

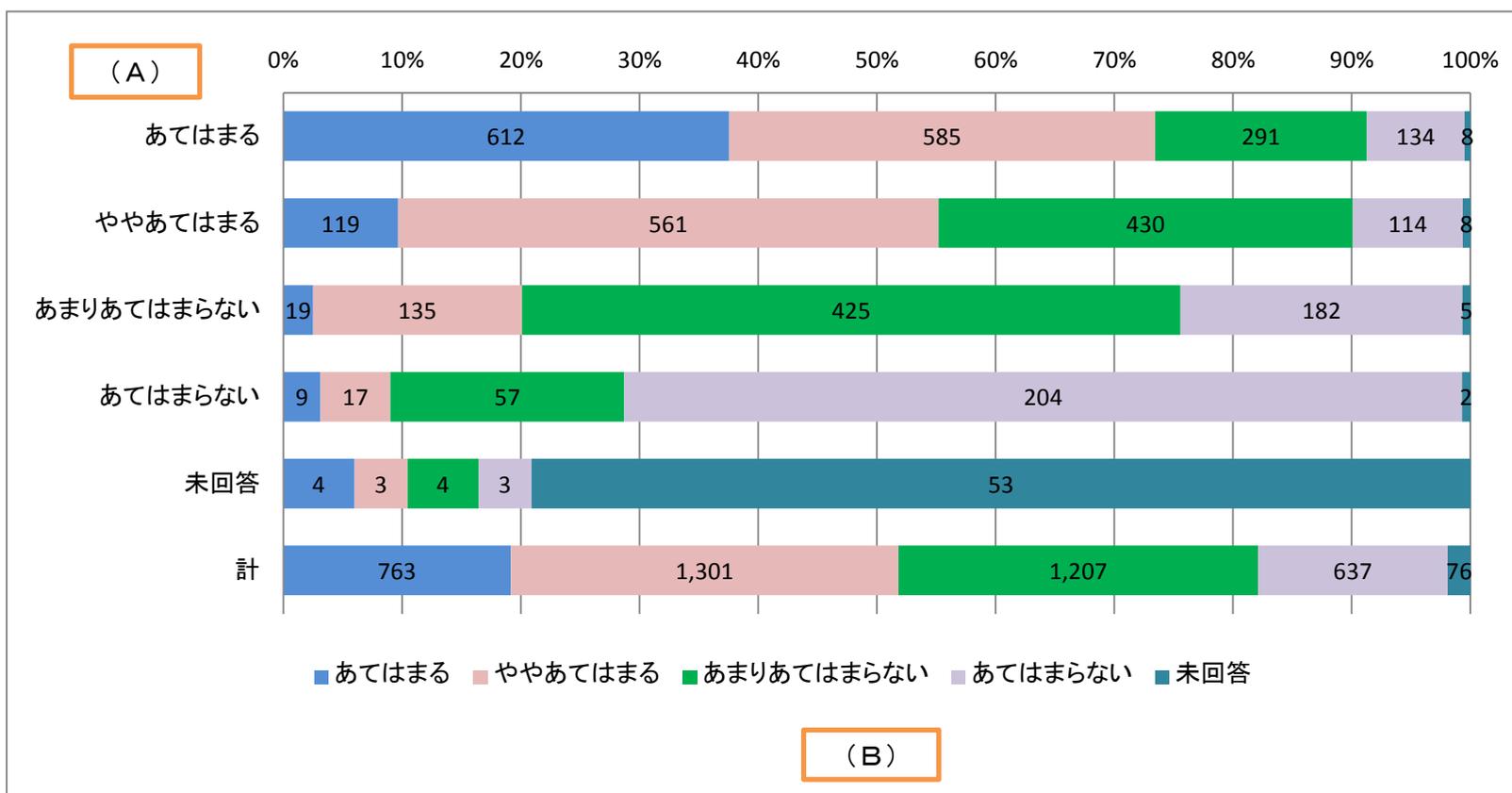
●クロス集計設問

(A) 自分の将来が楽しみだ

(B) 自分のことが好きだ

【全体】

区分		(B) 自分のことが好きだ						計	割合
		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	未回答			
(A) 自分の将来が楽しみだ	あてはまる	612	585	291	134	8	1,630	40.9%	
	ややあてはまる	119	561	430	114	8	1,232	30.9%	
	あまりあてはまらない	19	135	425	182	5	766	19.2%	
	あてはまらない	9	17	57	204	2	289	7.3%	
	未回答	4	3	4	3	53	67	1.7%	
	計	763	1,301	1,207	637	76	3,984	100.0%	
	割合	19.2%	32.7%	30.3%	16.0%	1.9%	100.0%		



■ 将来が楽しみではないと感じている子の約7割が、自分のことが好きではない。

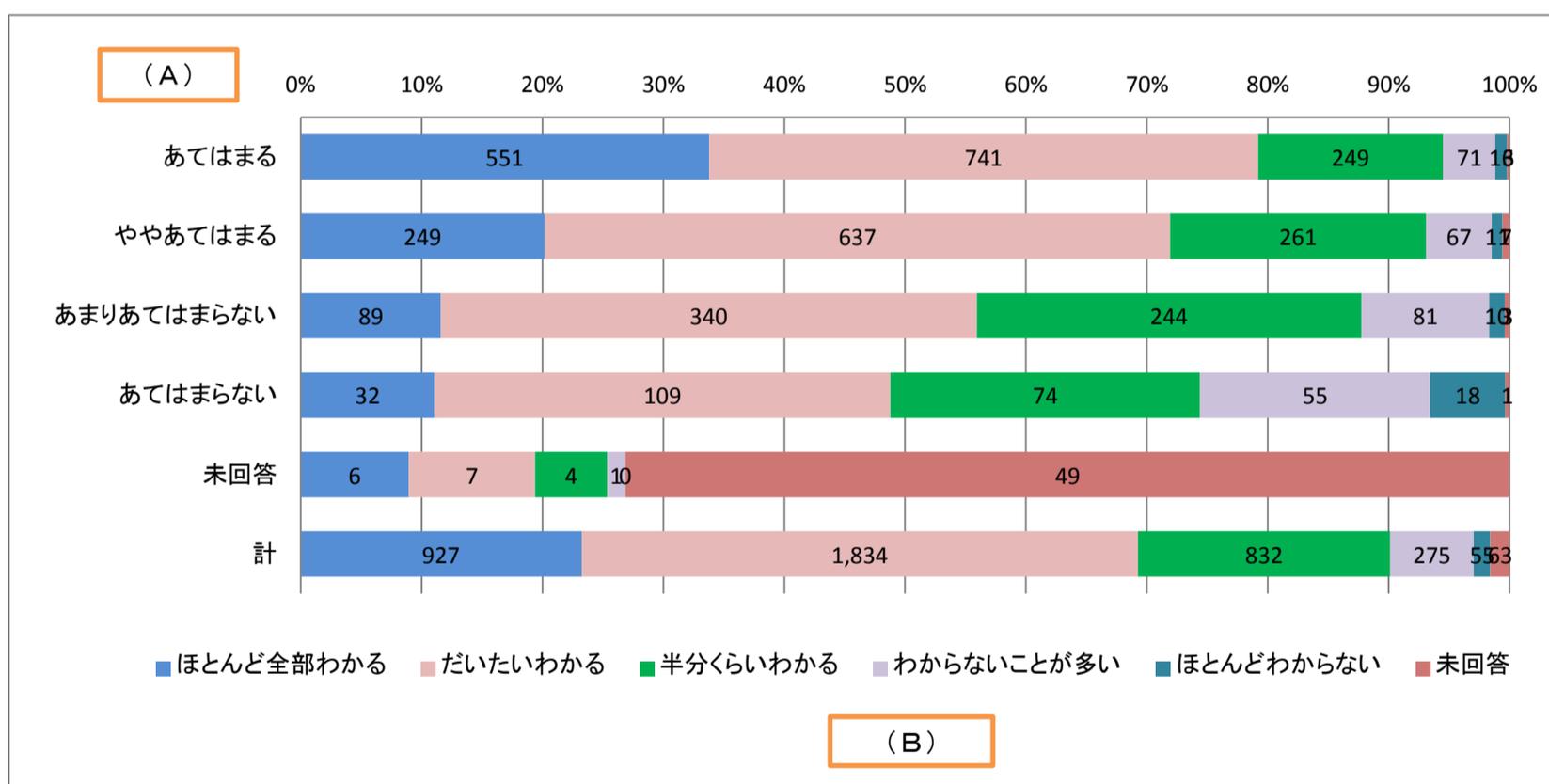
●クロス集計設問

(A) 自分の将来が楽しみだ

(B) 学校の勉強がどのくらいわかるか

【全体】

区分		(B) 学校の勉強がどのくらいわかるか						計	割合
		ほとんど全部わかる	だいたいわかる	半分くらいわかる	わからないことが多い	ほとんどわからない	未回答		
(A) 自分の将来が楽しみだ	あてはまる	551	741	249	71	16	3	1,631	40.9%
	ややあてはまる	249	637	261	67	11	7	1,232	30.9%
	あまりあてはまらない	89	340	244	81	10	3	767	19.2%
	あてはまらない	32	109	74	55	18	1	289	7.3%
	未回答	6	7	4	1	0	49	67	1.7%
	計	927	1,834	832	275	55	63	3,986	100.0%
	割合	23.3%	46.0%	20.9%	6.9%	1.4%	1.6%	100.0%	



■将来が楽しみではないと感じている子は、学校の勉強がわからない傾向にある。

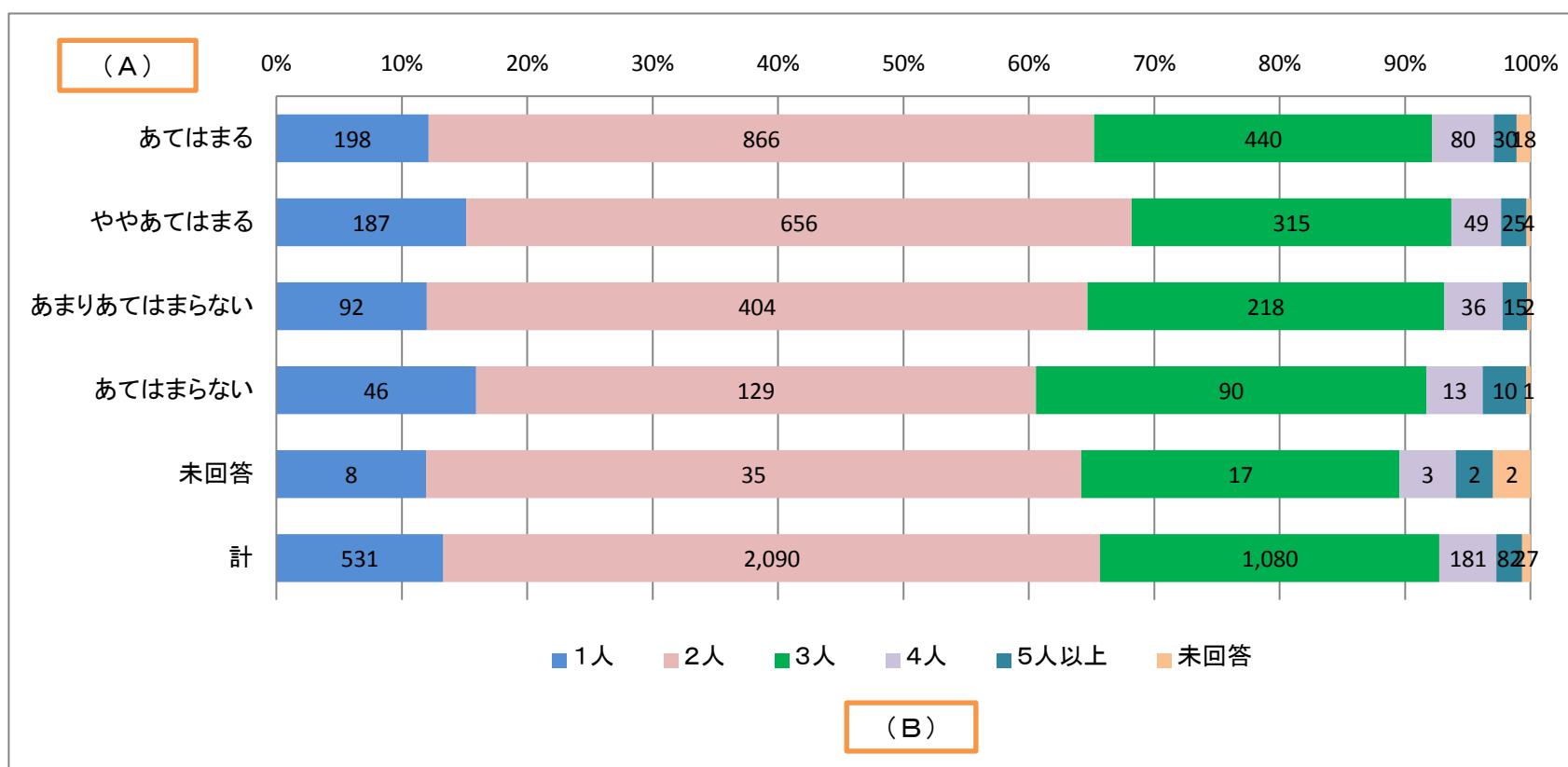
●クロス集計設問

(A) 自分の将来が楽しみだ

(B) 兄弟の数

【全体】

区分		(B) 兄弟の数							計	割合
		1人	2人	3人	4人	5人以上	未回答			
(A) 自分の 将来が 楽しみだ	あてはまる	198	866	440	80	30	18	1,632	40.9%	
	ややあてはまる	187	656	315	49	25	4	1,236	31.0%	
	あまりあてはまらない	92	404	218	36	15	2	767	19.2%	
	あてはまらない	46	129	90	13	10	1	289	7.2%	
	未回答	8	35	17	3	2	2	67	1.7%	
	計	531	2,090	1,080	181	82	27	3,991	100.0%	
	割合	13.3%	52.4%	27.1%	4.5%	2.1%	0.7%	100.0%		



■将来が楽しみだと思うかは、兄弟数にはあまり関連性が見られなかった。

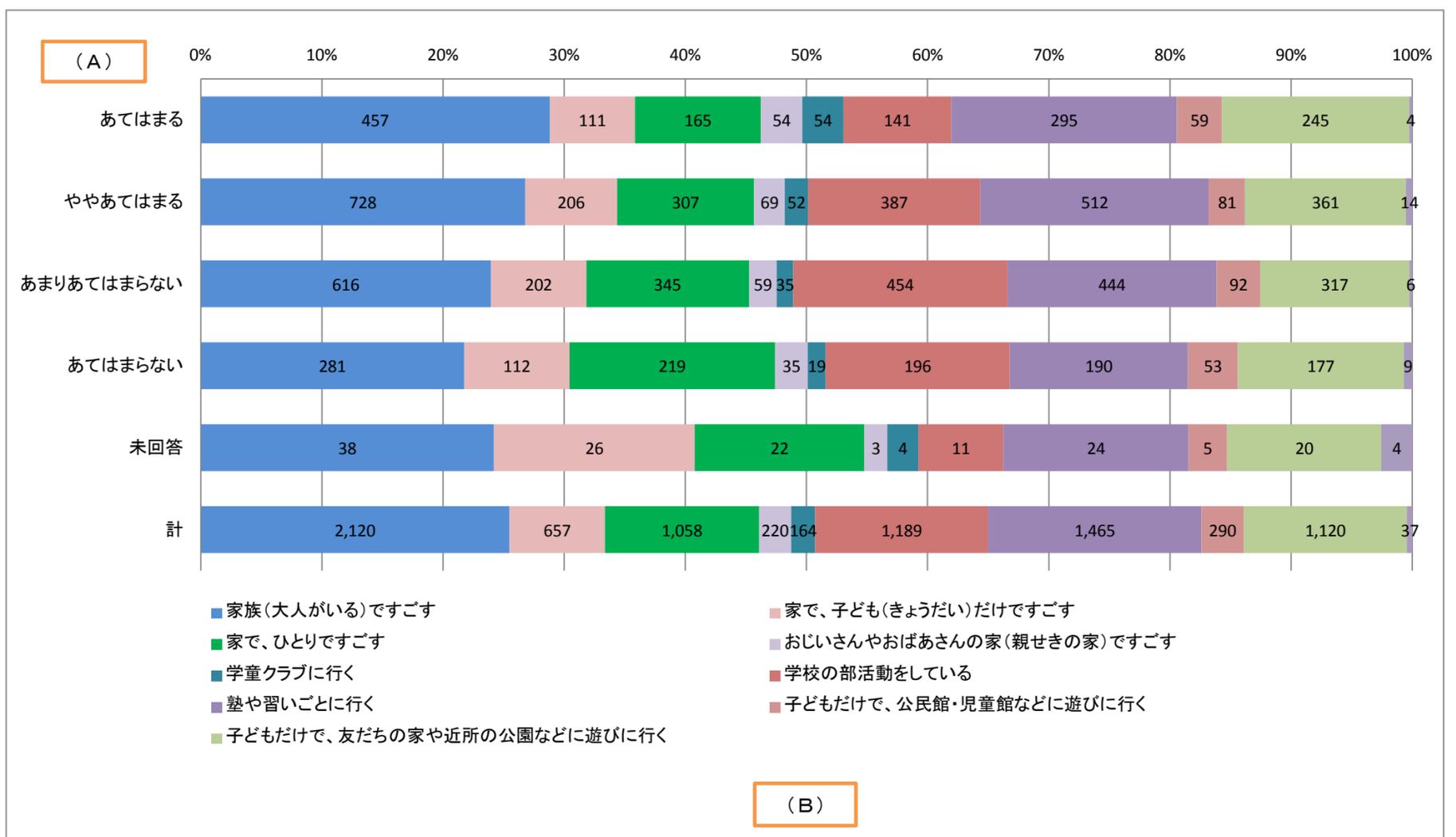
●クロス集計設問

(A) 自分のことが好きだ

(B) 放課後をどのように過ごすことが多いか

【全体】

区分		(B) 放課後をどのように過ごすことが多いか										計	割合
		家族(大人がいる)ですごす	家で、子ども(きょうだい)だけですごす	家で、ひとりですごす	おじいさんやおばあさんの家(親せきの家)ですごす	学童クラブに行く	学校の部活動をしている	塾や習いごとに行く	子どもだけで、公民館・児童館などに遊びに行く	子どもだけで、友だちの家や近所の公園などに遊びに行く	未回答		
(A) 自分のことが好きだ	あてはまる	457	111	165	54	54	141	295	59	245	4	1,585	19.1%
	ややあてはまる	728	206	307	69	52	387	512	81	361	14	2,717	32.7%
	あまりあてはまらない	616	202	345	59	35	454	444	92	317	6	2,570	30.9%
	あてはまらない	281	112	219	35	19	196	190	53	177	9	1,291	15.5%
	未回答	38	26	22	3	4	11	24	5	20	4	157	1.9%
	計	2,120	657	1,058	220	164	1,189	1,465	290	1,120	37	8,320	100.0%
	割合	25.5%	7.9%	12.7%	2.6%	2.0%	14.3%	17.6%	3.5%	13.5%	0.4%	100.0%	



■自分のことが好きではない子は、放課後に自宅でひとりで過ごしている割合が高い。

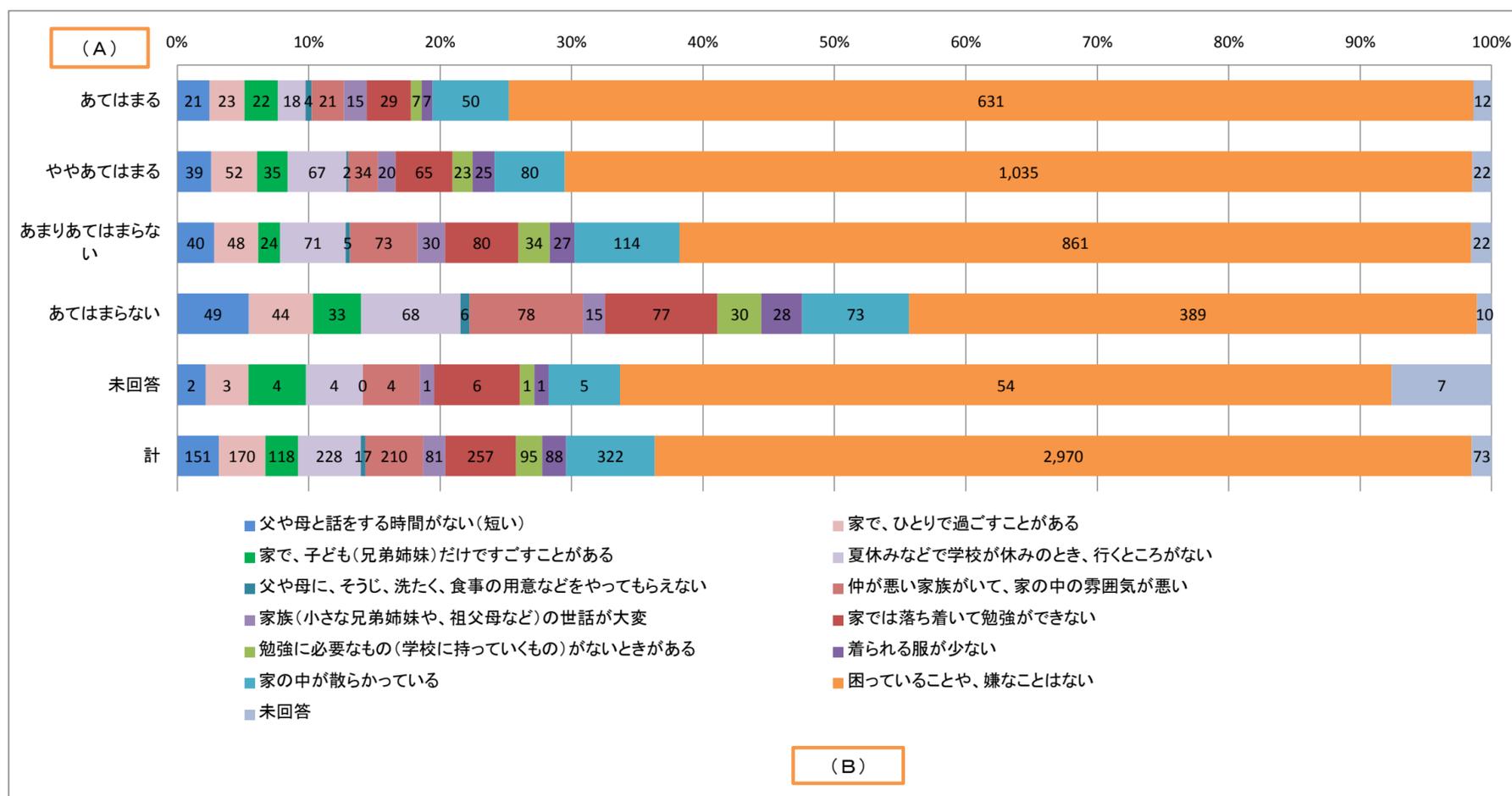
●クロス集計設問

(A) 自分のことが好きだ

(B) 家族のことで、困っていることや、嫌なこと

【全体】

区分		(B) 家族のことで、困っていることや、嫌なこと													未回答	計	割合
		父や母と話をする時間がない(短い)	家で、ひとりで過ごすことがある	家で、子ども(兄弟姉妹)だけで過ごすことがある	夏休みなどで学校が休みのとき、行くところがない	父や母に、そうじ、洗たく、食事の用意などをやってももらえない	仲が悪い家族がいて、家の中の雰囲気が悪い	家族(小さな兄弟姉妹や、祖父母など)の世話が大変	家では落ち着いて勉強ができない	勉強に必要なもの(学校に持っていくもの)がないときがある	着られる服が少ない	家の中が散らかっている	困っていることや、嫌なことはない				
(A) 自分のことが好きだ	あてはまる	21	23	22	18	4	21	15	29	7	7	50	631	12	860	18.0%	
	ややあてはまる	39	52	35	67	2	34	20	65	23	25	80	1,035	22	1,499	31.4%	
	あまりあてはまらない	40	48	24	71	5	73	30	80	34	27	114	861	22	1,429	29.9%	
	あてはまらない	49	44	33	68	6	78	15	77	30	28	73	389	10	900	18.8%	
	未回答	2	3	4	4	0	4	1	6	1	1	5	54	7	92	1.9%	
	計	151	170	118	228	17	210	81	257	95	88	322	2,970	73	4,780	100.0%	
	割合	3.2%	3.6%	2.5%	4.8%	0.4%	4.4%	1.7%	5.4%	2.0%	1.8%	6.7%	62.1%	1.5%	100.0%		



■自分が好きではない子のうち、半数は家族のことで困っていることや嫌なことがある。

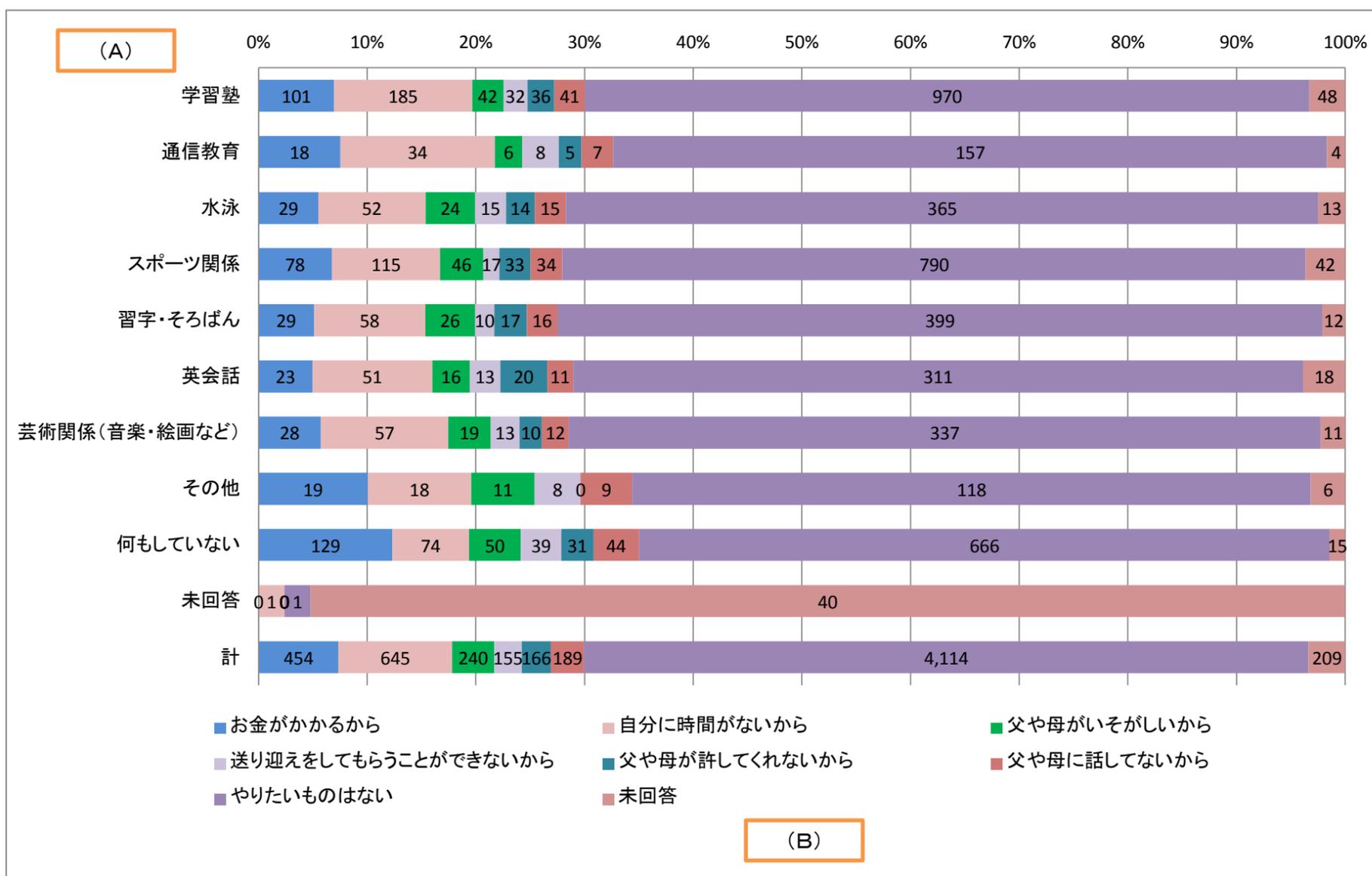
●クロス集計設問

(A) どのような習いごとをしているか

(B) 習いごとのうち、「やりたいけれど、やっていないもの」があるか

【全体】

区分	(B) 習いごとのうち、「やりたいけれど、やっていないもの」があるか									計	割合
	お金がかかるから	自分に時間がないから	父や母がいそがしいから	送り迎えをしてもらうことができないから	父や母が許してくれないから	父や母に話してないから	やりたいものはない	未回答			
(A) どのような習いごとをしているか	学習塾	101	185	42	32	36	41	970	48	1,455	23.6%
	通信教育	18	34	6	8	5	7	157	4	239	3.9%
	水泳	29	52	24	15	14	15	365	13	527	8.5%
	スポーツ関係	78	115	46	17	33	34	790	42	1,155	18.7%
	習字・そろばん	29	58	26	10	17	16	399	12	567	9.2%
	英会話	23	51	16	13	20	11	311	18	463	7.5%
	芸術関係(音楽・絵画など)	28	57	19	13	10	12	337	11	487	7.9%
	その他	19	18	11	8	0	9	118	6	189	3.1%
	何もしていない	129	74	50	39	31	44	666	15	1,048	17.0%
	未回答	0	1	0	0	0	0	1	40	42	0.7%
	計	454	645	240	155	166	189	4,114	209	6,172	100.0%
割合	7.4%	10.5%	3.9%	2.5%	2.7%	3.1%	66.7%	3.4%	100.0%		



■習い事を何もしていない子のうち3割以上の子が、「やりたいけれど、やっていないもの」がある。その理由としては、「お金がかかるから」が最も多い。

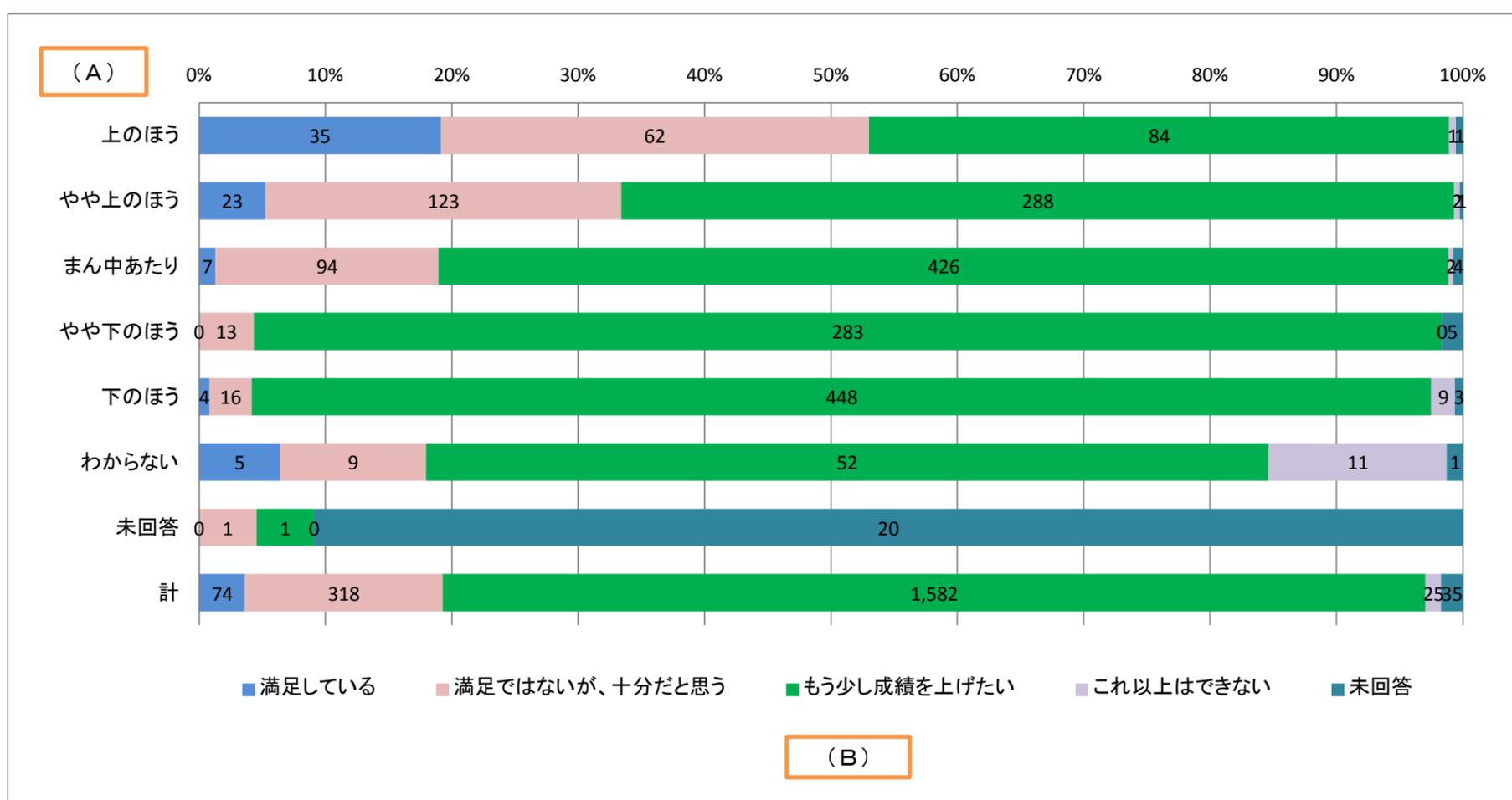
●クロス集計設問

(A) 成績は学年の中でどのくらいか

(B) 今の成績について、どう思っているか

【全体】

区分		(B) 今の成績について、どう思っているか						計	割合
		満足している	満足ではないが、十分だと思う	もう少し成績を上げたい	これ以上はできない	未回答			
(A) 成績は学年の中でどのくらいか	上のほう	35	62	84	1	1	183	9.0%	
	やや上のほう	23	123	288	2	1	437	21.5%	
	まん中あたり	7	94	426	2	4	533	26.2%	
	やや下のほう	0	13	283	0	5	301	14.8%	
	下のほう	4	16	448	9	3	480	23.6%	
	わからない	5	9	52	11	1	78	3.8%	
	未回答	0	1	1	0	20	22	1.1%	
	計	74	318	1,582	25	35	2,034	100.0%	
	割合	3.6%	15.6%	77.8%	1.2%	1.7%	100.0%		



■成績が「上のほう」の子ほど、「満足している」「満足ではないが、十分だと思う」と回答する割合が高い。

■学習能力には個人差があるため一概には言えないが、8割弱の子がもう少し成績を上げたいと回答しており、全体としての学習意欲は高い。

●クロス集計設問

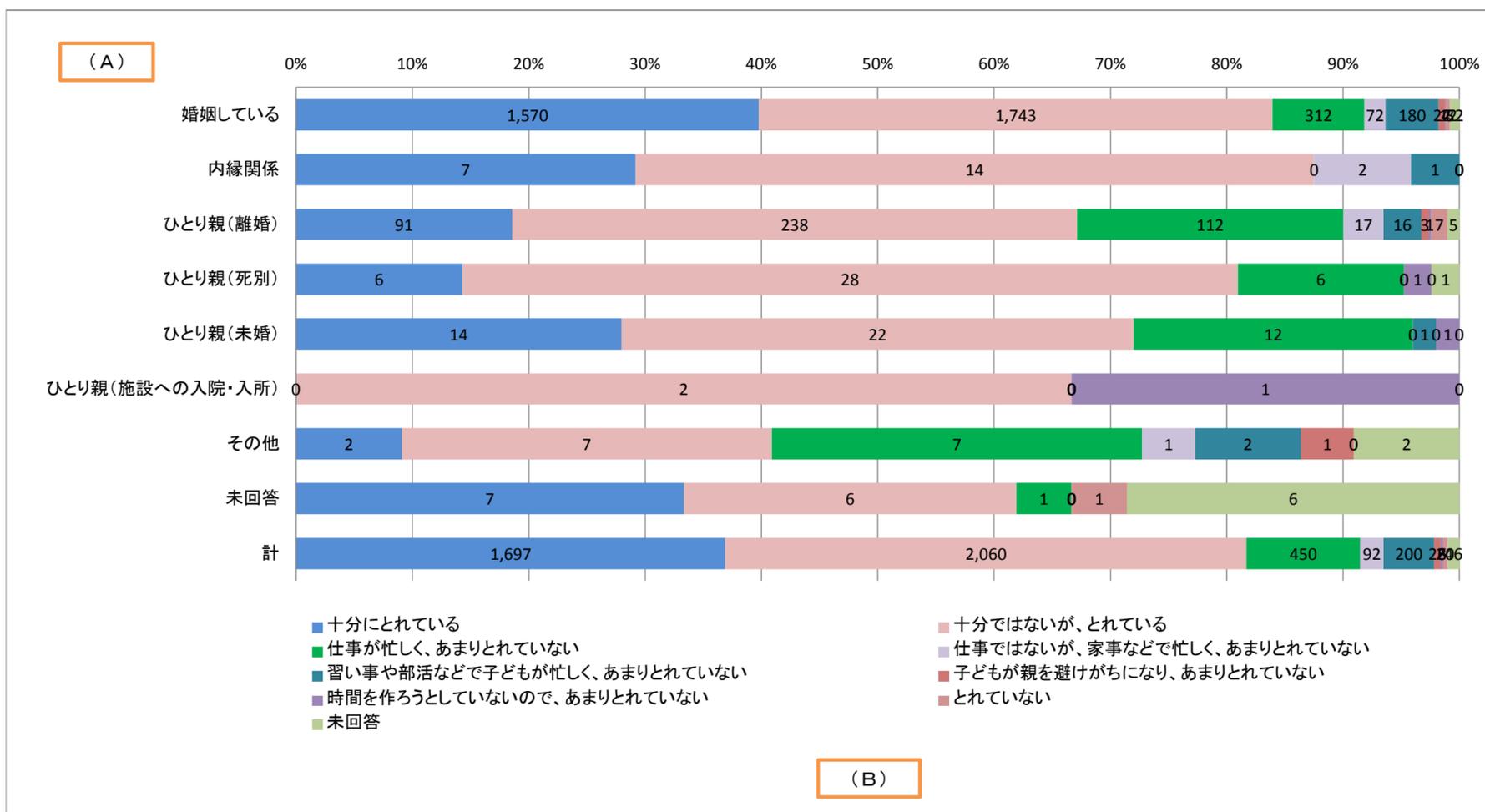
(A) 父母の関係

(B) 一緒に過ごす時間がとれていると思うか

保護者

【全体】

区分		(B) 一緒に過ごす時間がとれていると思うか										
		十分にとれている	十分ではないが、とれている	仕事が忙しく、あまりとれていない	仕事ではないが、家事などで忙しく、あまりとれていない	習い事や部活などで子どもが忙しく、あまりとれていない	子どもが親を避けがちになり、あまりとれていない	時間を作ろうとしていないので、あまりとれていない	とれていない	未回答	計	割合
(A) 父母の関係	婚姻している	1,570	1,743	312	72	180	22	4	12	32	3,947	85.8%
	内縁関係	7	14	0	2	1	0	0	0	0	24	0.5%
	ひとり親(離婚)	91	238	112	17	16	3	1	7	5	490	10.7%
	ひとり親(死別)	6	28	6	0	0	0	1	0	1	42	0.9%
	ひとり親(未婚)	14	22	12	0	1	0	1	0	0	50	1.1%
	ひとり親(施設への入院・入所)	0	2	0	0	0	0	1	0	0	3	0.1%
	その他	2	7	7	1	2	1	0	0	2	22	0.5%
	未回答	7	6	1	0	0	0	0	1	6	21	0.5%
	計	1,697	2,060	450	92	200	26	8	20	46	4,599	100.0%
	割合	36.9%	44.8%	9.8%	2.0%	4.3%	0.6%	0.2%	0.4%	1.0%	100.0%	



■8割以上の家庭が「十分にとれている」「十分ではないが、とれている」と回答している。

■「仕事が忙しく、あまりとれていない」は、ひとり親に多い。

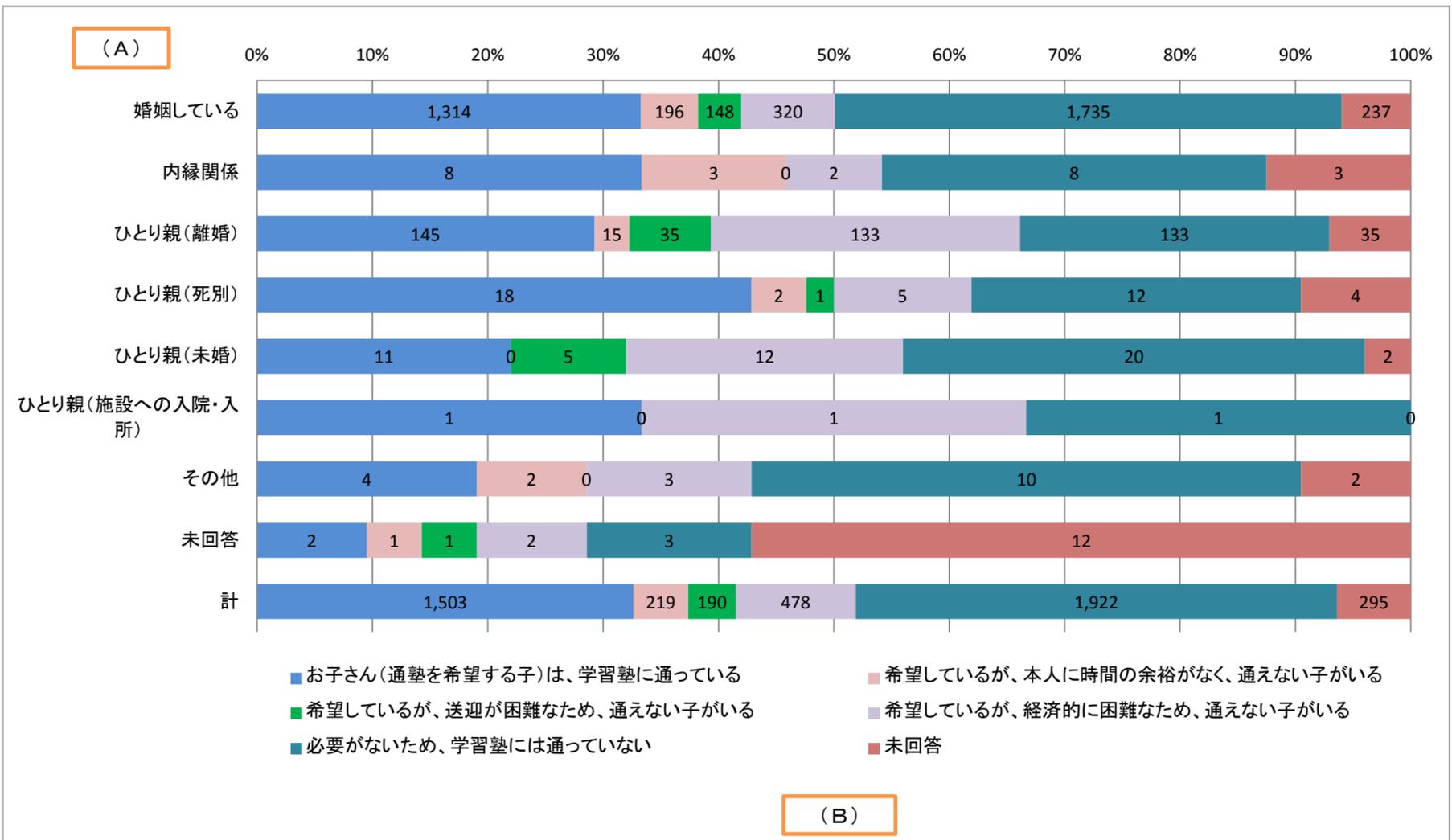
●クロス集計設問

(A) 父母の関係

(B) 学習塾について

【全体】

区分		(B) 学習塾について							計	割合
		お子さん(通塾を希望する子)は、学習塾に通っている	希望しているが、本人に時間の余裕がなく、通えない子がいる	希望しているが、送迎が困難なため、通えない子がいる	希望しているが、経済的に困難なため、通えない子がいる	必要がないため、学習塾には通っていない	未回答			
(A) 父母の 関係	婚姻している	1,314	196	148	320	1,735	237	3,950	85.7%	
	内縁関係	8	3	0	2	8	3	24	0.5%	
	ひとり親(離婚)	145	15	35	133	133	35	496	10.8%	
	ひとり親(死別)	18	2	1	5	12	4	42	0.9%	
	ひとり親(未婚)	11	0	5	12	20	2	50	1.1%	
	ひとり親(施設への入院・入所)	1	0	0	1	1	0	3	0.1%	
	その他	4	2	0	3	10	2	21	0.5%	
	未回答	2	1	1	2	3	12	21	0.5%	
	計	1,503	219	190	478	1,922	295	4,607	100.0%	
	割合	32.6%	4.8%	4.1%	10.4%	41.7%	6.4%	100.0%		



■「経済的に困難なため、通えない子がいる」は、ひとり親家庭に多い。

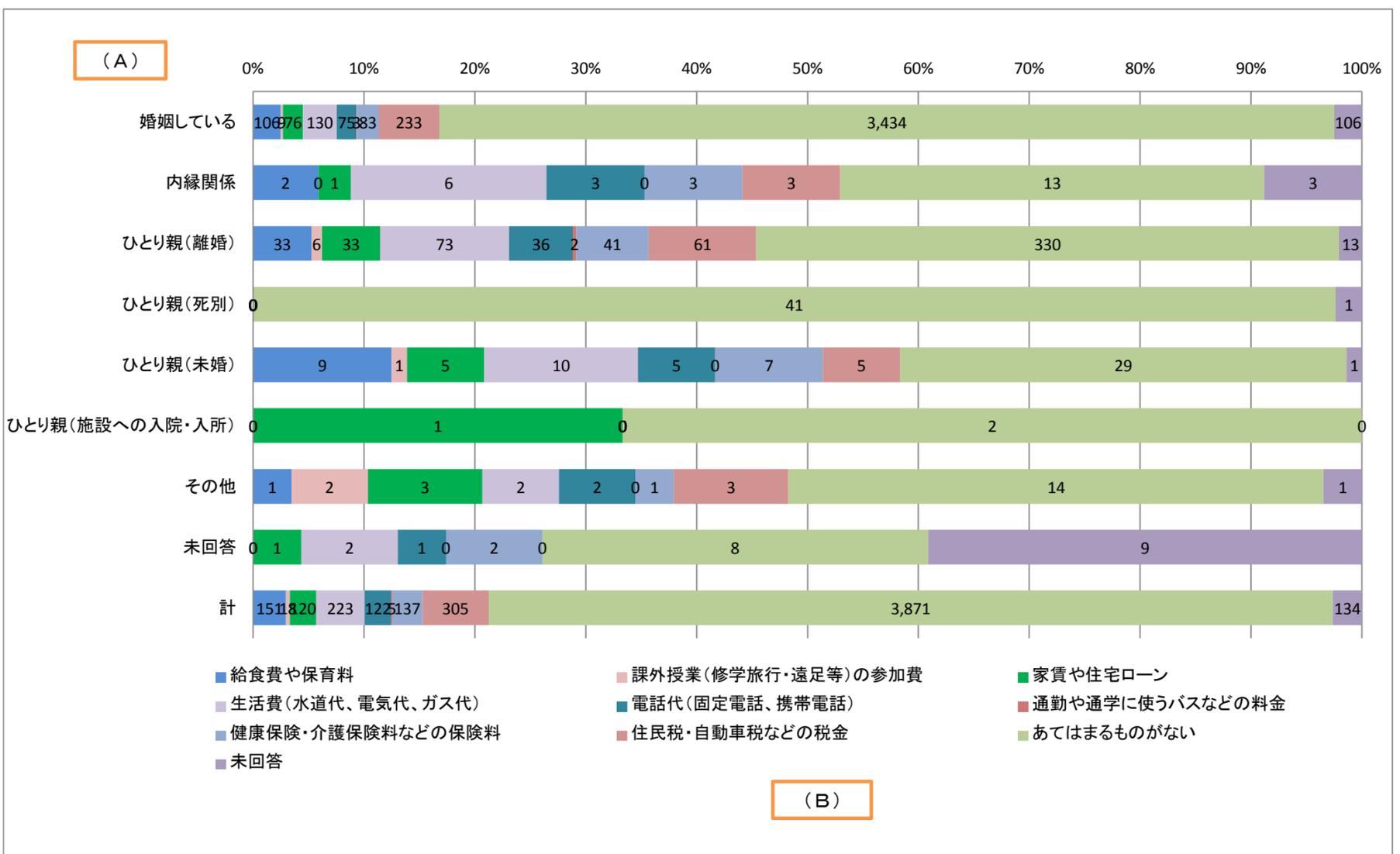
●クロス集計設問

(A) 父母の関係

(B) 支払いが遅れたものがあるか

【全体】

区分		(B) 支払いが遅れたものがあるか											計	割合
		給食費や保育料	課外授業(修学旅行・遠足等)の参加費	家賃や住宅ローン	生活費(水道代、電気代、ガス代)	電話代(固定電話、携帯電話)	通勤や通学に使うバスなどの料金	健康保険・介護保険料などの保険料	住民税・自動車税などの税金	あてはまるものがない	未回答			
(A) 父母の関係	婚姻している	106	9	76	130	75	3	83	233	3,434	106	4,255	83.7%	
	内縁関係	2	0	1	6	3	0	3	3	13	3	34	0.7%	
	ひとり親(離婚)	33	6	33	73	36	2	41	61	330	13	628	12.3%	
	ひとり親(死別)	0	0	0	0	0	0	0	0	41	1	42	0.8%	
	ひとり親(未婚)	9	1	5	10	5	0	7	5	29	1	72	1.4%	
	ひとり親(施設への入院・入所)	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	3	0.1%	
	その他	1	2	3	2	2	0	1	3	14	1	29	0.6%	
	未回答	0	0	1	2	1	0	2	0	8	9	23	0.5%	
	計	151	18	120	223	122	5	137	305	3,871	134	5,086	100.0%	
	割合	3.0%	0.4%	2.4%	4.4%	2.4%	0.1%	2.7%	6.0%	76.1%	2.6%	100.0%		



■父母が婚姻している家庭と、ひとり親家庭との差が大きい。ひとり親家庭に支払いの遅れが多い。

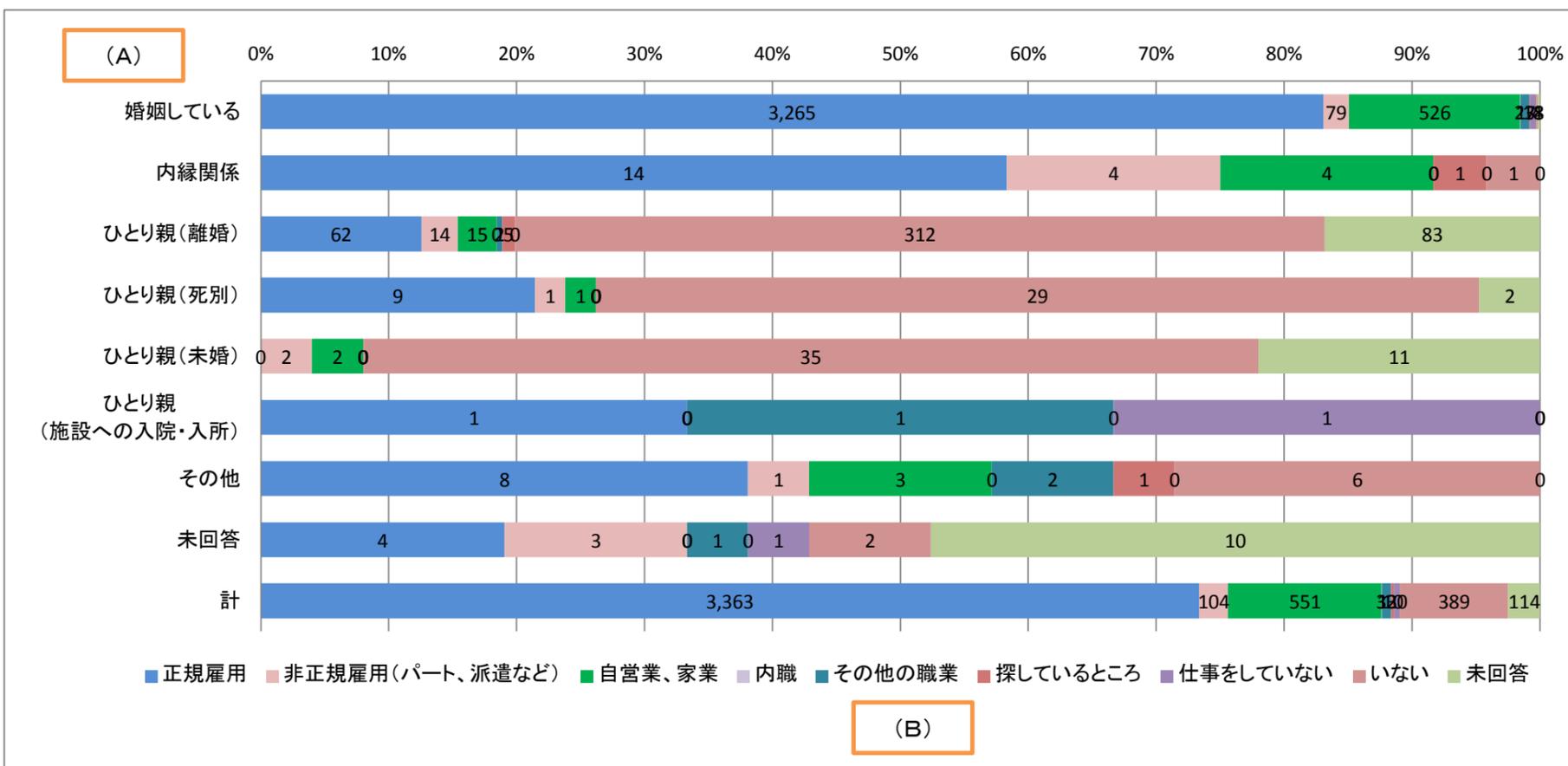
●クロス集計設問

(A) 父母の関係

(B) 父の就労状況

【全体】

区分		(B) 父の就労状況										
		正規雇用	非正規雇用(パート、派遣など)	自営業、家業	内職	その他の職業	探しているところ	仕事をしていない	いない	未回答	計	割合
(A) 父母の関係	婚姻している	3,265	79	526	1	27	3	18	4	8	3,931	85.7%
	内縁関係	14	4	4	0	0	1	0	1	0	24	0.5%
	ひとり親(離婚)	62	14	15	0	2	5	0	312	83	493	10.8%
	ひとり親(死別)	9	1	1	0	0	0	0	29	2	42	0.9%
	ひとり親(未婚)	0	2	2	0	0	0	0	35	11	50	1.1%
	ひとり親(施設への入院・入所)	1	0	0	0	1	0	1	0	0	3	0.1%
	その他	8	1	3	0	2	1	0	6	0	21	0.5%
	未回答	4	3	0	0	1	0	1	2	10	21	0.5%
	計	3,363	104	551	1	33	10	20	389	114	4,585	100.0%
	割合	73.3%	2.3%	12.0%	0.0%	0.7%	0.2%	0.4%	8.5%	2.5%	100.0%	



■ひとり親家庭(父子家庭)では、「いない」「未回答」を除くと、正規雇用が62.0%、非正規雇用が14.6%、自営業が15.5%であった。全体と比べ、非正規雇用として働く割合が高い。

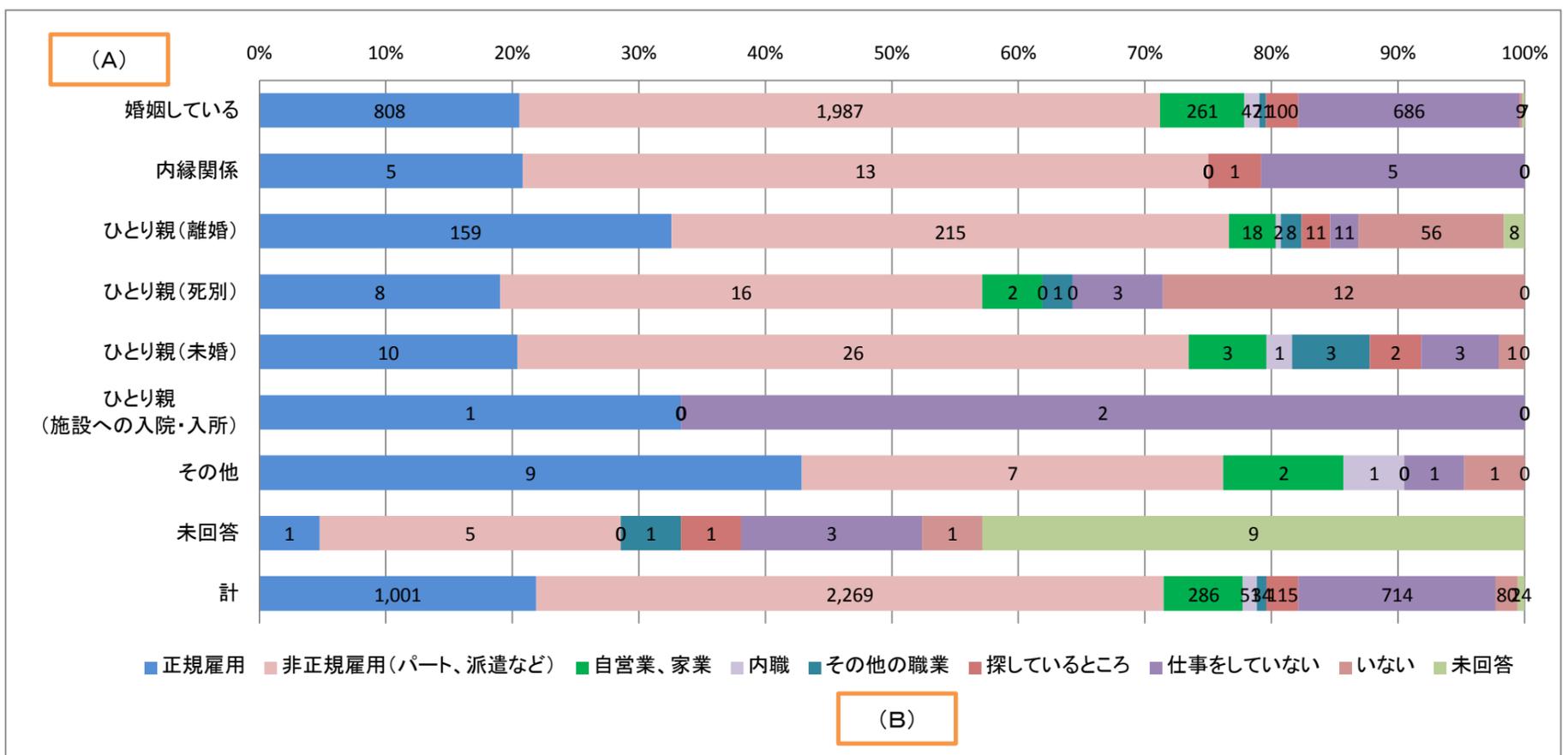
●クロス集計設問

(A) 父母の関係

(B) 母の就労状況

【全体】

区分		(B) 母の就労状況										
		正規雇用	非正規雇用(パート、派遣など)	自営業、家業	内職	その他の職業	探しているところ	仕事をしていない	いない	未回答	計	割合
(A) 父母の関係	婚姻している	808	1,987	261	47	21	100	686	9	7	3,926	85.8%
	内縁関係	5	13	0	0	0	1	5	0	0	24	0.5%
	ひとり親(離婚)	159	215	18	2	8	11	11	56	8	488	10.7%
	ひとり親(死別)	8	16	2	0	1	0	3	12	0	42	0.9%
	ひとり親(未婚)	10	26	3	1	3	2	3	1	0	49	1.1%
	ひとり親(施設への入院・入所)	1	0	0	0	0	0	2	0	0	3	0.1%
	その他	9	7	2	1	0	0	1	1	0	21	0.5%
	未回答	1	5	0	0	1	1	3	1	9	21	0.5%
	計	1,001	2,269	286	51	34	115	714	80	24	4,574	100.0%
	割合	21.9%	49.6%	6.3%	1.1%	0.7%	2.5%	15.6%	1.7%	0.5%	100.0%	



■ひとり親家庭(母子家庭)では、「いない」「未回答」を除くと、正規雇用が35.2%、非正規雇用が50.8%、自営業が4.5%であった。全体と比べ、正規雇用として働く割合が高い。

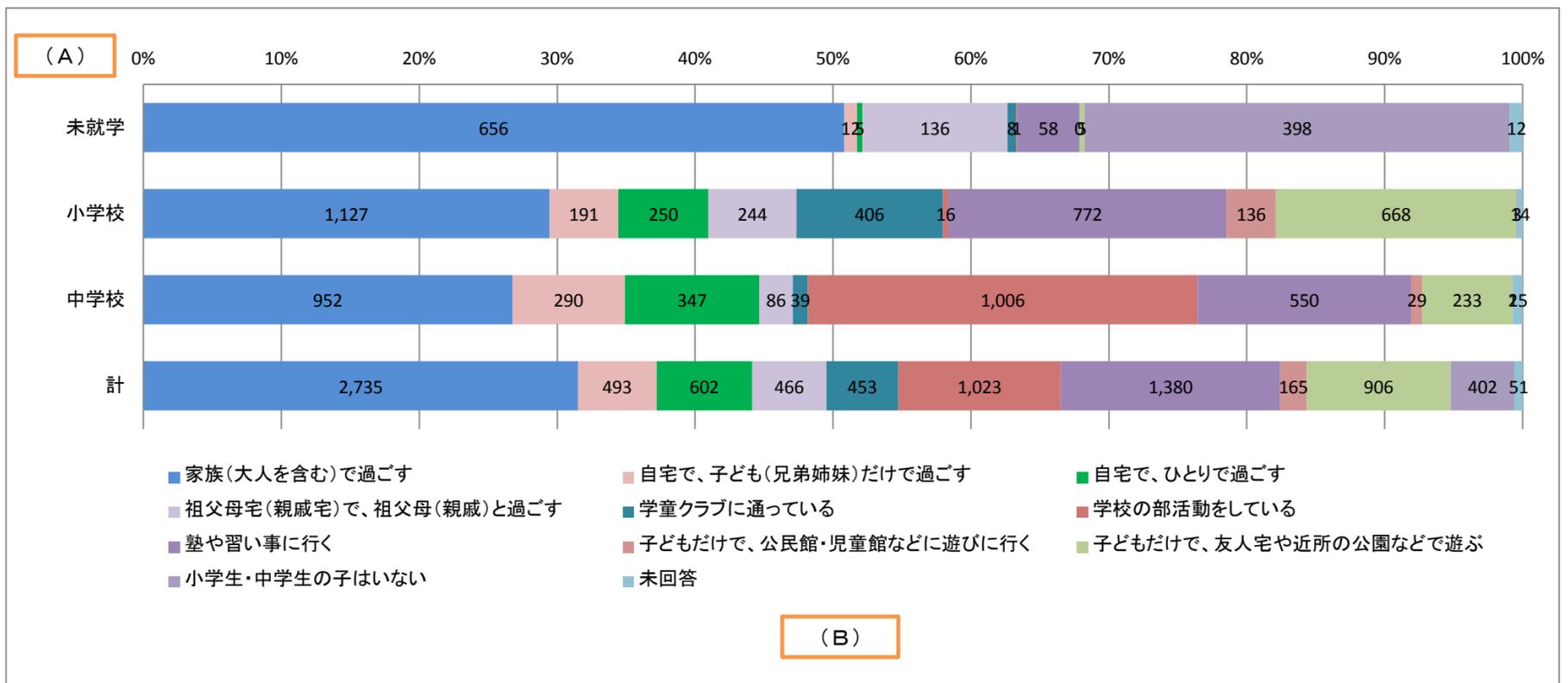
●クロス集計設問

(A) 子の年代

(B) 放課後をどのように過ごすことが多いか

【全体】

区分		(B) 放課後をどのように過ごすことが多いか											計	割合
		家族(大人を含む)で過ごす	自宅で、子ども(兄弟姉妹)だけで過ごす	自宅で、ひとりで過ごす	祖父母宅(親戚宅)で、祖父母(親戚)と過ごす	学童クラブに通っている	学校の部活動をしている	塾や習い事に行く	子どもだけで、公民館・児童館などに遊びに行く	子どもだけで、友人宅や近所の公園などで遊ぶ	小学生・中学生の子はいない	未回答		
(A) 子の年代	未就学	656	12	5	136	8	1	58	0	5	398	12	1,291	14.9%
	小学校	1,127	191	250	244	406	16	772	136	668	3	14	3,827	44.1%
	中学校	952	290	347	86	39	1,006	550	29	233	1	25	3,558	41.0%
	計	2,735	493	602	466	453	1,023	1,380	165	906	402	51	8,676	100.0%
	割合	31.5%	5.7%	6.9%	5.4%	5.2%	11.8%	15.9%	1.9%	10.4%	4.6%	0.6%	100.0%	



■どの年代も「家族(大人を含む)で過ごす」「塾や習い事に行く」が多いが、ほかに未就学児では「祖父母宅(親戚宅)で祖父母(親戚)と過ごす」、小学生では「子どもだけで、友人宅や近所の公園などで遊ぶ」が多く中学生では「学校の部活動をしている」が最も多かった。

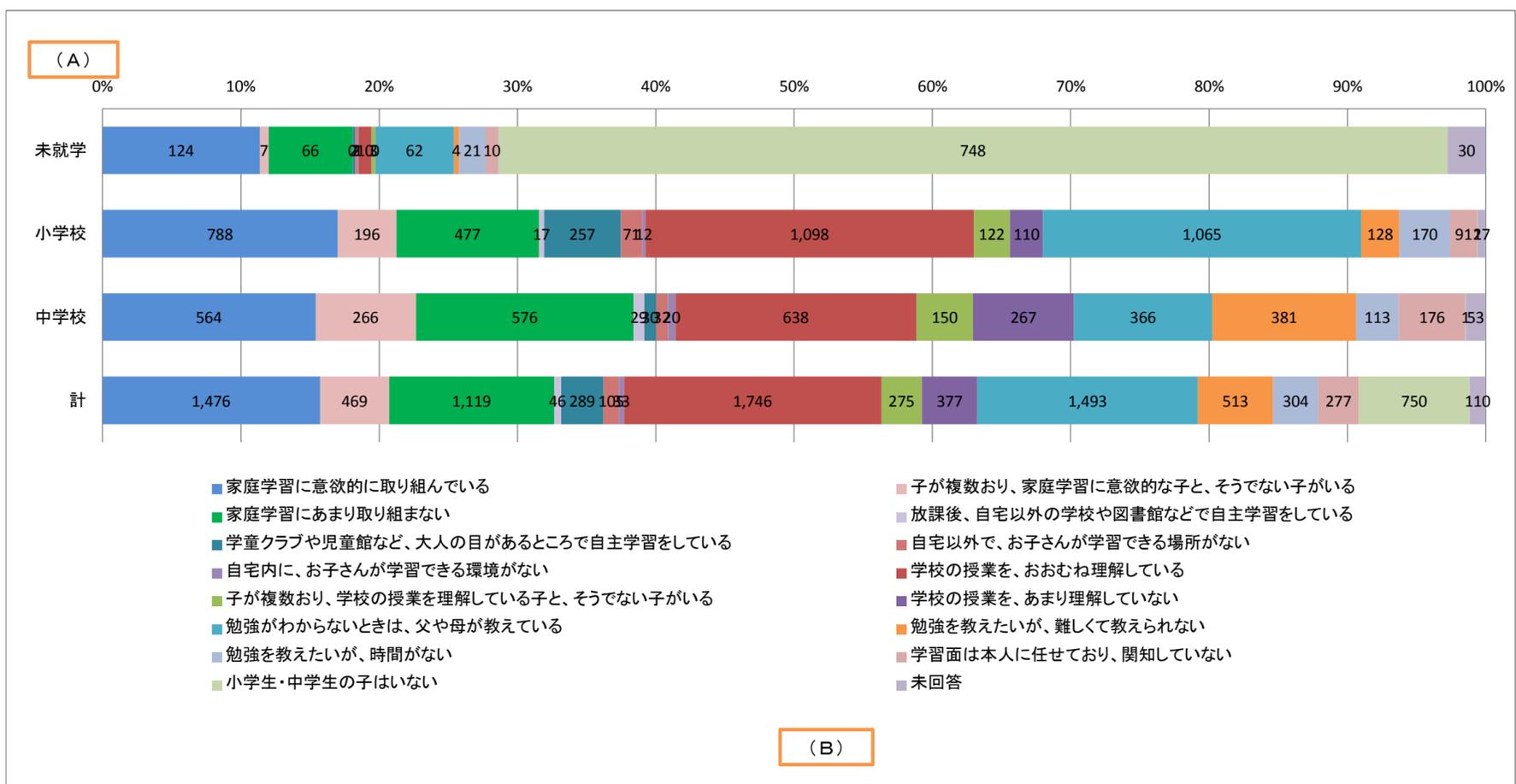
●クロス集計設問

(A) 子の年代

(B) 学習について

【全体】

区分		(B) 学習について																	
		家庭学習に意欲的に取り組んでいる	子が複数おり、家庭学習に意欲的な子と、そうでない子がいる	家庭学習にあまり取り組まない	放課後、自宅以外の学校や図書館などで自主学習をしている	学童クラブや児童館など、大人の目があるところで自主学習をしている	自宅以外で、お子さんが学習できる場所がない	自宅内に、お子さんが学習できる環境がない	学校の授業を、おおむね理解している	子が複数おり、学校の授業を理解している子と、そうでない子がいる	学校の授業を、あまり理解していない	勉強がわからないときは、父や母が教えている	勉強を教えたいが、難しく教えられない	勉強を教えたいが、時間がない	学習面は本人に任せており、関知していない	小学生・中学生の子はいない	未回答	計	割合
(A) 子の年代	未就学	124	7	66	0	2	2	1	10	3	0	62	4	21	10	748	30	1,090	11.6%
	小学校	788	196	477	17	257	71	12	1,098	122	110	1,065	128	170	91	1	27	4,630	49.3%
	中学校	564	266	576	29	30	32	20	638	150	267	366	381	113	176	1	53	3,662	39.0%
	計	1,476	469	1,119	46	289	105	33	1,746	275	377	1,493	513	304	277	750	110	9,382	100.0%
	割合	15.7%	5.0%	11.9%	0.5%	3.1%	1.1%	0.4%	18.6%	2.9%	4.0%	15.9%	5.5%	3.2%	3.0%	8.0%	1.2%	100.0%	



■小学生までの勉強は父母が教えることも多いが、中学生になると減少する。

■中学生になると、小学生と比べて学校の授業をおおむね理解する子が減少し、家庭学習にあまり取り組まない子が増加する。

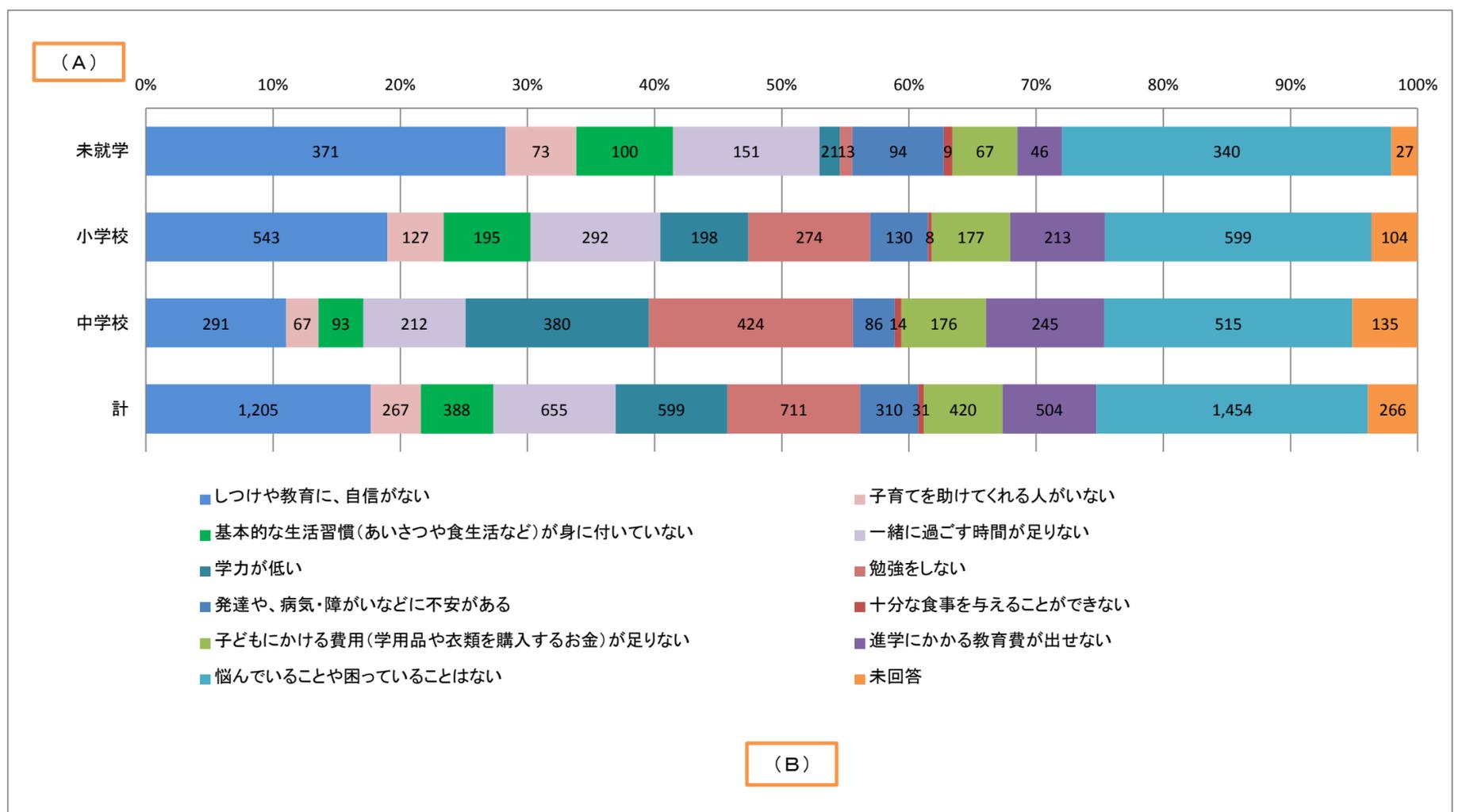
●クロス集計設問

(A) 子の年代

(B) 現在悩んでいることや困っていること

【全体】

区分		(B) 現在悩んでいることや困っていること												計	割合
		しつけや教育に、自信がない	子育てを助けてくれる人がいない	基本的な生活習慣(あいさつや食生活など)が身に付いていない	一緒に過ごす時間が足りない	学力が低い	勉強をしない	発達や、病気・障がいなどに不安がある	十分な食事を与えることができない	子どもにかかる費用(学用品や衣類を購入するお金)が足りない	進学にかかる教育費が出せない	悩んでいることや困っていることはない	未回答		
(A) 子の年代	未就学	371	73	100	151	21	13	94	9	67	46	340	27	1,312	19.3%
	小学校	543	127	195	292	198	274	130	8	177	213	599	104	2,860	42.0%
	中学校	291	67	93	212	380	424	86	14	176	245	515	135	2,638	38.7%
	計	1,205	267	388	655	599	711	310	31	420	504	1,454	266	6,810	100.0%
	割合	17.7%	3.9%	5.7%	9.6%	8.8%	10.4%	4.6%	0.5%	6.2%	7.4%	21.4%	3.9%	100.0%	



■全体のうち、7割以上の保護者が子育てについて悩んでいる。

■子の年代により、悩みは変化する。未就学や小学校では「しつけや教育に自信がない」が一番多いが、中学校では「勉強をしない」が最多。年々、学習面の悩みが増えていく。

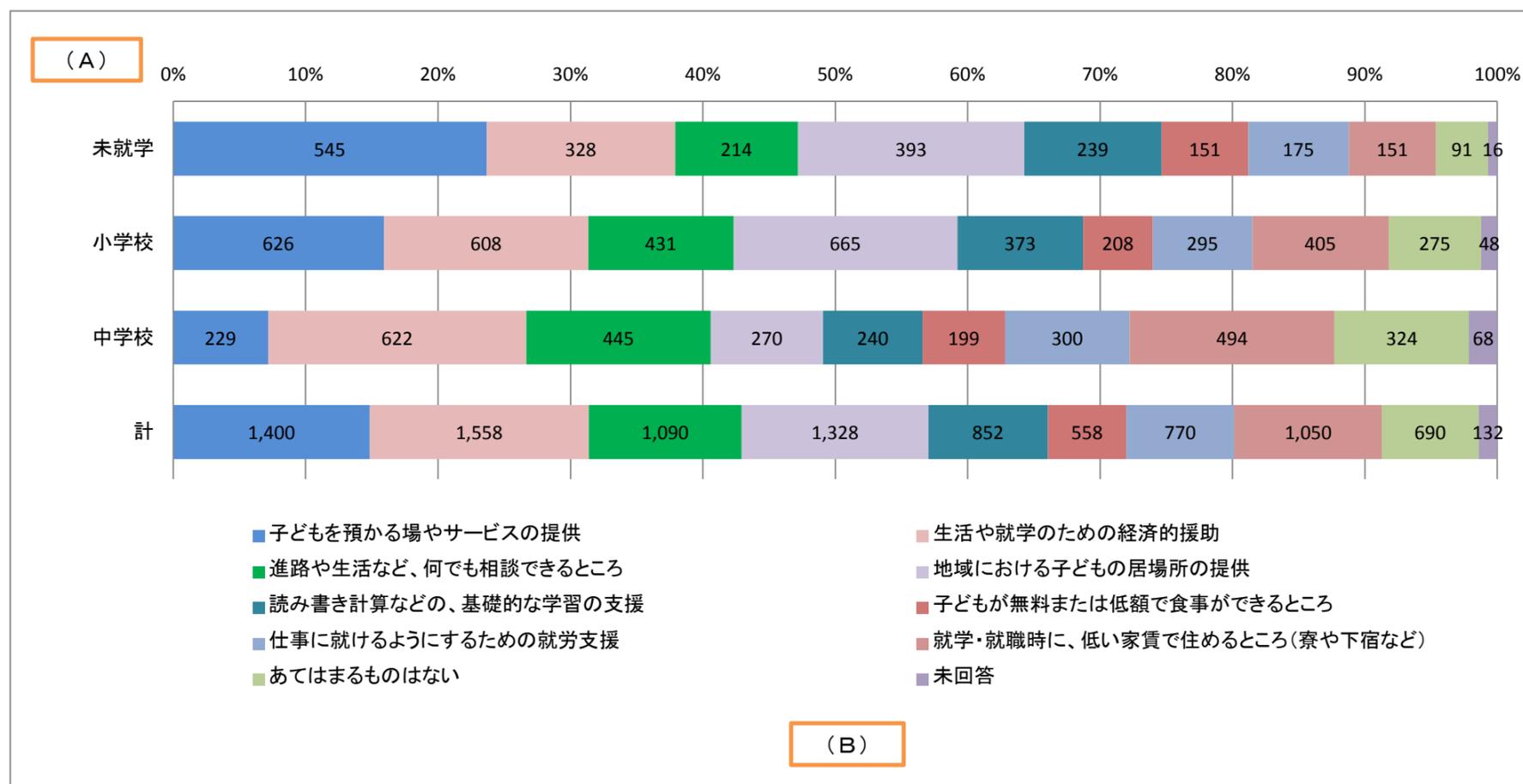
●クロス集計設問

(A) 子の年代

(B) 現在または今後あるとよいと思う支援

【全体】

区分		(B) 現在または今後あるとよいと思う支援											計	割合
		子どもを預かる場やサービスの提供	生活や就学のための経済的援助	進路や生活など、何でも相談できる場所	地域における子どもの居場所の提供	読み書き計算などの、基礎的な学習の支援	子どもが無料または低額で食事ができる場所	仕事に就けるようにするための就労支援	就学・就職時に、低い家賃で住める場所(寮や下宿など)	あてはまるものはない	未回答			
(A) 子の年代	未就学	545	328	214	393	239	151	175	151	91	16	2,303	24.4%	
	小学校	626	608	431	665	373	208	295	405	275	48	3,934	41.7%	
	中学校	229	622	445	270	240	199	300	494	324	68	3,191	33.8%	
	計	1,400	1,558	1,090	1,328	852	558	770	1,050	690	132	9,428	100.0%	
	割合	14.8%	16.5%	11.6%	14.1%	9.0%	5.9%	8.2%	11.1%	7.3%	1.4%	100.0%		



■子の年代により、必要な支援は変化していく。未就学児では「子どもを預かる場やサービス」、小学生では「地域における子どもの居場所」、中学生では「経済的援助」が最も希望が高い。

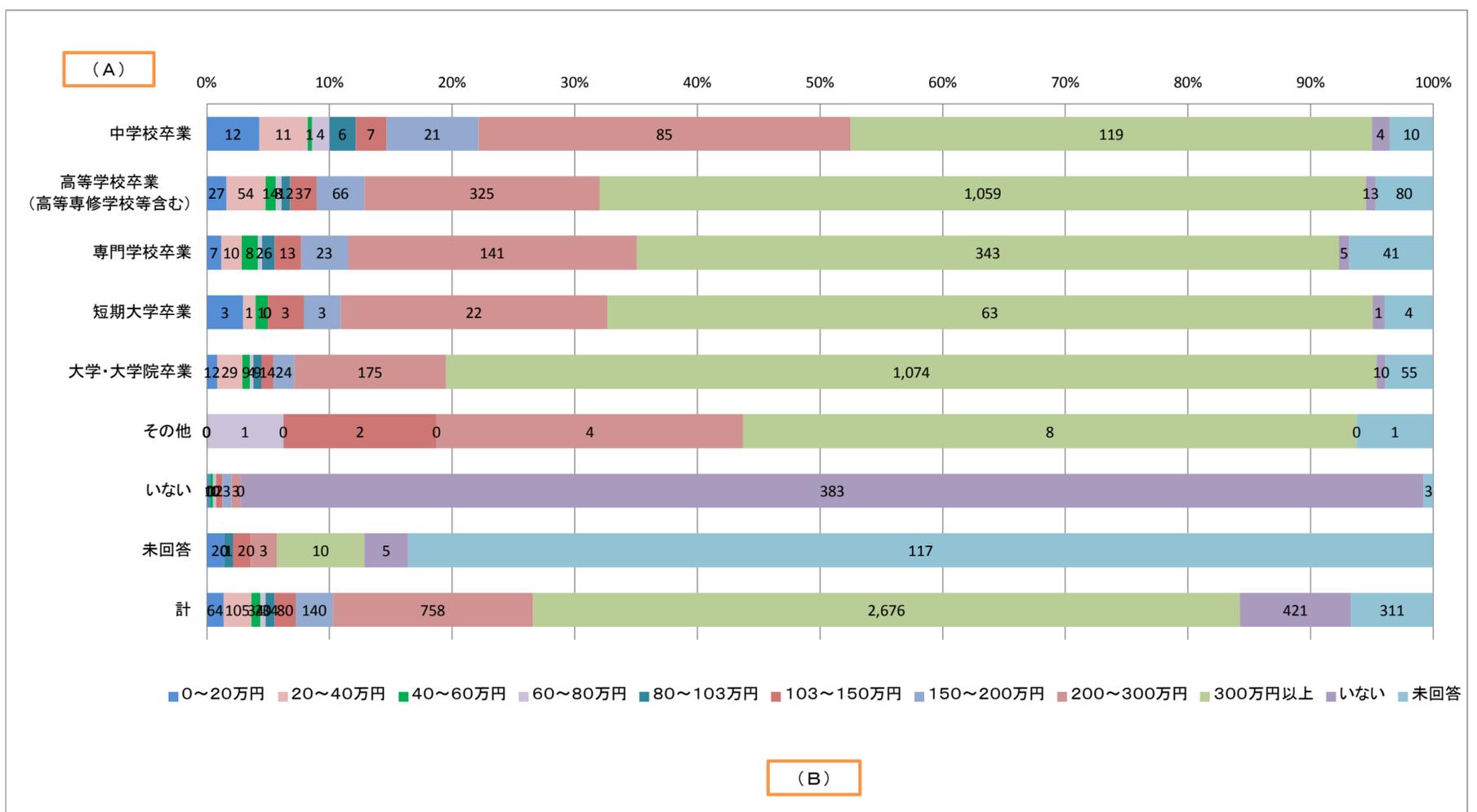
●クロス集計設問

(A) 父の最終学歴

(B) 父の所得額

【全体】

区分		(B) 父の所得額											計	割合
		0~20万円	20~40万円	40~60万円	60~80万円	80~103万円	103~150万円	150~200万円	200~300万円	300万円以上	いない	未回答		
(A) 父の最終学歴	中学校卒業	12	11	1	4	6	7	21	85	119	4	10	280	6.0%
	高等学校卒業 (高等専修学校等含む)	27	54	14	8	12	37	66	325	1,059	13	80	1,695	36.5%
	専門学校卒業	7	10	8	2	6	13	23	141	343	5	41	599	12.9%
	短期大学卒業	3	1	1	0	0	3	3	22	63	1	4	101	2.2%
	大学・大学院卒業	12	29	9	4	9	14	24	175	1,074	10	55	1,415	30.5%
	その他	0	0	0	1	0	2	0	4	8	0	1	16	0.3%
	いない	1	0	1	1	0	2	3	3	0	383	3	397	8.6%
	未回答	2	0	0	0	1	2	0	3	10	5	117	140	3.0%
	計	64	105	34	20	34	80	140	758	2,676	421	311	4,643	100.0%
	割合	1.4%	2.3%	0.7%	0.4%	0.7%	1.7%	3.0%	16.3%	57.6%	9.1%	6.7%	100.0%	



■所得300万円以下が半数以上を占めたのは、最終学歴が「中学校卒業」のみであった。
「高等学校卒業」は、「専門学校卒業」「短期大学卒業」と比べても割合として大きな差はない。

●クロス集計設問

(A) 母の最終学歴

(B) 母の所得額

【全体】

区分		(B) 母の所得額											計	割合
		0~20万円	20~40万円	40~60万円	60~80万円	80~103万円	103~150万円	150~200万円	200~300万円	300万円以上	いない	未回答		
(A) 母の最終学歴	中学校卒業	73	14	15	24	44	31	20	11	5	6	12	255	5.5%
	高等学校卒業 (高等専修学校等含む)	373	98	115	132	310	218	117	134	93	40	50	1,680	36.2%
	専門学校卒業	193	51	49	66	129	117	72	115	109	17	30	948	20.5%
	短期大学卒業	222	54	62	74	146	96	77	92	84	17	22	946	20.4%
	大学・大学院卒業	164	37	32	32	61	58	50	75	129	18	18	674	14.5%
	その他	7	0	1	2	2	5	1	0	1	1	1	21	0.5%
	いない	0	0	0	0	0	0	1	3	1	59	1	65	1.4%
	未回答	2	1	1	2	2	1	0	1	0	0	36	46	1.0%
	計	1,034	255	275	332	694	526	338	431	422	158	170	4,635	100.0%
	割合	22.3%	5.5%	5.9%	7.2%	15.0%	11.3%	7.3%	9.3%	9.1%	3.4%	3.7%	100.0%	



■父と比べ全体として所得は低いですが、専業主婦や父(夫)の扶養の範囲内で働く母も含まれているため、このような結果となっている。

■300万円以上では、中学校よりも高等学校、高等学校よりも専門学校や大学の卒業者で割合が高くなっていく傾向は、父と同様。

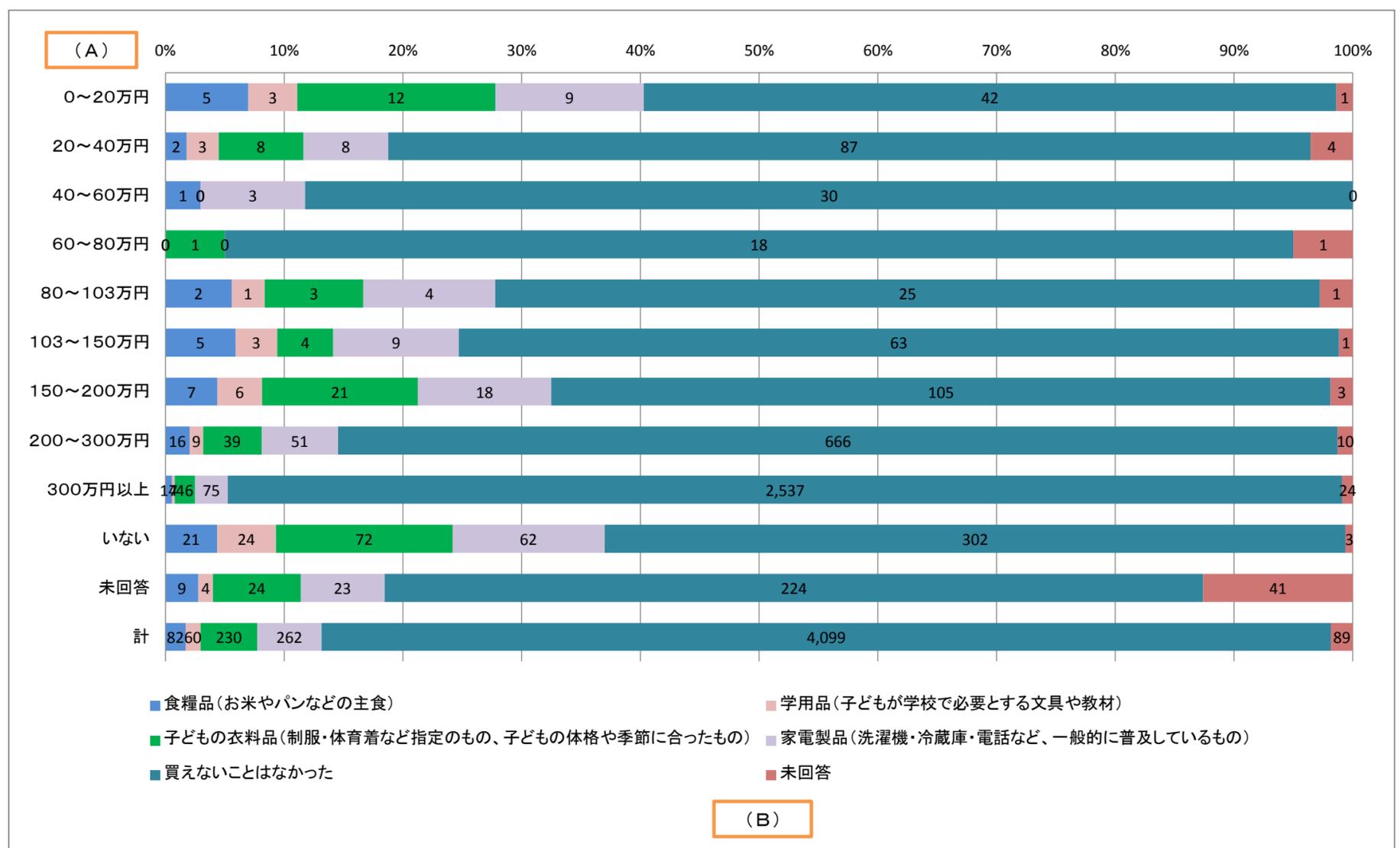
●クロス集計設問

(A) 父の所得額

(B) 必要なものが買えないことがあったか

【全体】

区分		(B) 必要なものが買えないことがあったか							計	割合
		食糧品(お米やパンなどの主食)	学用品(子どもが学校で必要とする文具や教材)	子どもの衣料品(制服・体育着など指定のもの、子どもの体格や季節に合ったもの)	家電製品(洗濯機・冷蔵庫・電話など、一般的に普及しているもの)	買えないことはなかった	未回答			
(A) 父の所得額	0~20万円	5	3	12	9	42	1	72	1.5%	
	20~40万円	2	3	8	8	87	4	112	2.3%	
	40~60万円	1	0	0	3	30	0	34	0.7%	
	60~80万円	0	0	1	0	18	1	20	0.4%	
	80~103万円	2	1	3	4	25	1	36	0.7%	
	103~150万円	5	3	4	9	63	1	85	1.8%	
	150~200万円	7	6	21	18	105	3	160	3.3%	
	200~300万円	16	9	39	51	666	10	791	16.4%	
	300万円以上	14	7	46	75	2,537	24	2,703	56.1%	
	いない	21	24	72	62	302	3	484	10.0%	
	未回答	9	4	24	23	224	41	325	6.7%	
	計	82	60	230	262	4,099	89	4,822	100.0%	
割合	1.7%	1.2%	4.8%	5.4%	85.0%	1.8%	100.0%			



■20万円以下の所得層で、買えないことがあった割合が最も高い。次いで、父がいない家庭(母子家庭)、150~200万円の所得層と続く。

■項目別では、「子どもの衣料品」が最も高く、必要性も高いが後回しになりがちな傾向と言える。一方で、「食糧品」との回答もあり、生命に関わる事態が生じている家庭もある。

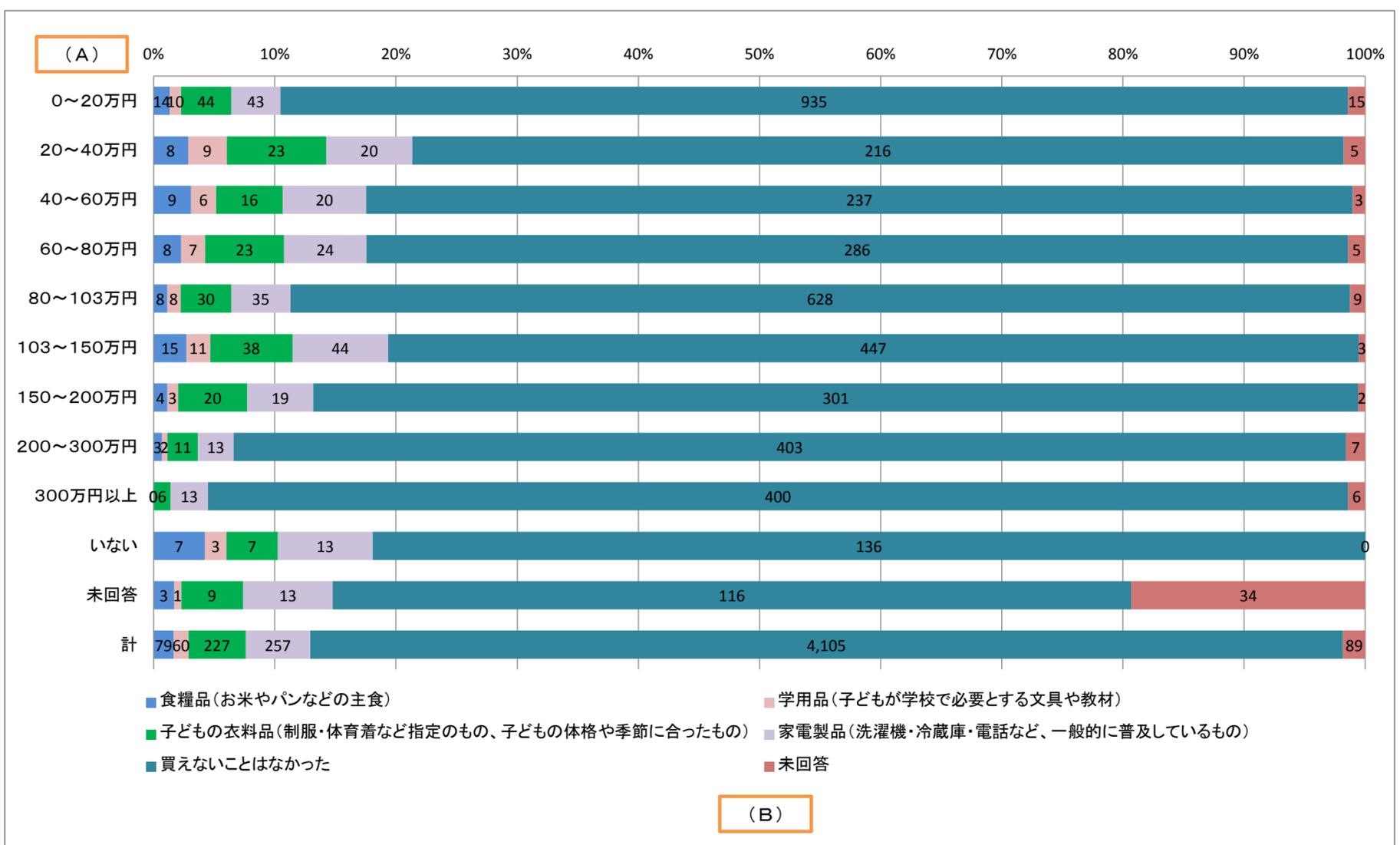
●クロス集計設問

(A) 母の所得額

(B) 必要なものが買えないことがあったか

【全体】

区分		(B) 必要なものが買えないことがあったか							計	割合
		食糧品(お米やパンなどの主食)	学用品(子どもが学校で必要とする文具や教材)	子どもの衣料品(制服・体育着など指定のもの、子どもの体格や季節に合ったもの)	家電製品(洗濯機・冷蔵庫・電話など、一般的に普及しているもの)	買えないことはなかった	未回答			
(A) 母の所得額	0~20万円	14	10	44	43	935	15	1,061	22.0%	
	20~40万円	8	9	23	20	216	5	281	5.8%	
	40~60万円	9	6	16	20	237	3	291	6.0%	
	60~80万円	8	7	23	24	286	5	353	7.3%	
	80~103万円	8	8	30	35	628	9	718	14.9%	
	103~150万円	15	11	38	44	447	3	558	11.6%	
	150~200万円	4	3	20	19	301	2	349	7.2%	
	200~300万円	3	2	11	13	403	7	439	9.1%	
	300万円以上	0	0	6	13	400	6	425	8.8%	
	いない	7	3	7	13	136	0	166	3.4%	
	未回答	3	1	9	13	116	34	176	3.7%	
	計	79	60	227	257	4,105	89	4,817	100.0%	
割合	1.6%	1.2%	4.7%	5.3%	85.2%	1.8%	100.0%			



■父と比べ、どの所得区分でも「買えないことはなかった」という回答が大半を占めるが、その中でも、20~150万円の所得層で買えないことがあった割合が比較的高い。

■父がいない家庭(母子家庭)、母がいない家庭(父子家庭)を比べると、父がいない家庭のほうが買えないことがあった割合が高い。